

*Xylella fastidiosa* に関する  
病害虫リスクアナリシス報告書

令和8年2月24日 改訂

農林水産省横浜植物防疫所

## 主な改訂履歴及び内容

|    |           |   |      |      |  |
|----|-----------|---|------|------|--|
| 平成 | 28 (2016) | 年 | 3 月  | 25 日 | 作成   |
| 平成 | 31 (2019) | 年 | 3 月  | 25 日 | 発生国の追加 (スペイン) 及び削除 (トルコ)、宿主植物の追加 (65 種)            |
| 令和 | 2 (2020)  | 年 | 3 月  | 25 日 | 発生国の追加 (イスラエル) 及び宿主植物の追加 (アオゲイトウ等 98 種及びヒトツバエニシダ属) |
| 令和 | 3 (2021)  | 年 | 2 月  | 3 日  | 宿主植物の追加 (アメリカノウゼンカズラ等 117 種)                       |
| 令和 | 4 (2022)  | 年 | 12 月 | 1 日  | 宿主植物の追加 (アデノカルプス・ラインジイ等 16 種)                      |
| 令和 | 6 (2024)  | 年 | 2 月  | 19 日 | 宿主植物の追加 (イタリアニンジンボク等 26 種)、発生国の追加 (ポルトガル)          |
| 令和 | 7 (2025)  | 年 | 1 月  | 21 日 | 宿主植物の追加 (トキワサンザシ等 7 種)                             |
| 令和 | 8 (2026)  | 年 | 2 月  | 24 日 | 発生国の追加 (レバノン、コロンビア、ペルー)、宿主植物の追加 (カロライナシデ等 18 種)    |

## 目次

|  |    |
|--|----|
| はじめに.....  | 1  |
| I リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報（有害植物）.....   | 1  |
| 1. 学名及び分類.....   | 1  |
| 2. 地理的分布.....  | 2  |
| 3. 宿主植物及びその日本国内での分布.....   | 2  |
| 4. 感染部位及びその症状.....   | 3  |
| 5. 移動分散方法.....   | 3  |
| 6. 生態.....   | 5  |
| 7. 媒介性又は被媒介性.....  | 5  |
| 8. 被害の程度.....  | 5  |
| 9. 防除.....   | 6  |
| 10. 診断、検出及び同定.....   | 6  |
| 11. 日本における輸入検疫措置.....  | 7  |
| 12. 諸外国における輸入検疫措置.....   | 7  |
| II 病害虫リスクアナリシスの結果.....   | 10 |
| 第1 開始（ステージ1）.....  | 10 |
| 1. 開始.....   | 10 |
| 2. 対象となる有害動植物.....   | 10 |
| 3. 対象となる経路.....  | 10 |
| 4. 対象となる地域.....  | 10 |
| 5. 開始の結論.....  | 10 |
| 第2 病害虫リスク評価（ステージ2）.....  | 11 |
| 1. 有害動植物の類別.....   | 11 |
| 2. 農業生産等への影響の評価.....   | 11 |
| 3. 入り込みの可能性の評価.....  | 13 |
| 4. <i>Xylella fastidiosa</i> の病害虫リスク評価の結論.....                                 | 15 |
| 第3 病害虫リスク管理（ステージ3）.....  | 16 |
| 1. <i>Xylella fastidiosa</i> に対するリスク管理措置の選択肢の検討.....                           | 16 |
| 2. 経路ごとの <i>Xylella fastidiosa</i> に対するリスク管理措置の選択肢の特定.....                     | 19 |
| 別紙1 <i>Xylella fastidiosa</i> の発生国等の根拠.....                                    | 21 |
| 別紙2 <i>Xylella fastidiosa</i> の宿主植物の根拠.....                                    | 22 |
| 別紙3 <i>Xylella fastidiosa</i> の宿主植物に関連する経路の年間輸入検査量<br>（発生国からの貨物、郵便物及び携帯品）..... | 79 |
| 引用文献.....  | 84 |

## はじめに

*Xylella fastidiosa* は、アメリカ合衆国、ブラジル等でブドウ属、ミカン属等に対する経済的被害が報告されている病原細菌である。大韓民国では本細菌の宿主植物の輸入を禁止し、ニュージーランドでは病害虫無発生地域等の検疫措置を要求している。

本細菌は、日本では植物防疫法施行規則（農林省, 1950）別表 1 に規定されている検疫有害植物であり、同施行規則別表 2 の 2 に規定されている国又は地域から輸入される宿主植物の生植物（栽培の用に供するもの）については、輸出国での血清学的診断法又は核酸の塩基配列を検出するために適切と認められる方法による検査を要求している。

今般、本細菌の新たな発生国及び宿主植物に関する情報があつたことから、改めて本細菌に対する現行の検疫措置の有効性を検討するため、病害虫リスクアナリシスを実施した。

## I リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報（有害植物）

### 1. 学名及び分類

(1) 学名 (LPSN, 2025; Wells et al., 1987)

*Xylella fastidiosa* Wells et al. 1987

(2) 英名、和名等 (CABI, 2025)

英名 : Pierce's disease of grapevines; alfalfa dwarf; almond leaf scorch; citrus variegated chlorosis; dwarf lucerne; oleander leaf scorch; pear leaf scorch; pecan leaf scorch; periwinkle wilt; phony disease of peach; plum leaf scald

和名 : なし

(3) 分類 (LPSN, 2025)

種類 : 細菌

科 : Lysobacteraceae

属 : *Xylella*

(4) シノニム

情報なし。

(5) 系統等

本細菌は木部局在性の難培養性細菌であり、宿主植物ごとに異なる病名が付けられている。便宜的に宿主植物の違いによる系統（ブドウ系統、アーモンド系統、モモ系統等）分けがなされていたが、2010 年以降に分子系統解析により、本細菌種の下位分類として以下のように亜種が報告されている (Dupas et al., 2019; EFSA, 2013, 2022; EPPO GDB, 2025a; Hernandez-Martinez, 2007; Nunney et al., 2014; Randall et al., 2009; Schaad, 2004)。

*X. fastidiosa* の種に関する下位分類は、現在も研究途上であり、分類体系が確立されていない。そのため本報告書では、既に報告されている亜種だけでなく過去の文献で系統として記載されているものも含めて取り扱うこととする。なお、亜種として正式に分類される以前に報告されたものについては、引き続き系統として記載する。

| 亜種                       | 主な宿主植物   | 主な地理的分布   |
|--------------------------|--|---|
| subsp. <i>fastidiosa</i> | アーモンド、サクランボ、セイヨウキョウチクトウ、ペルシャグルミ、マンネンロウ、エリシムム属、コーヒーノキ属、ストレプトカルパス属、スノキ（コケモモ）属、ブドウ属 | 台湾、イスラエル、イラン、イタリア、スペイン（バレアレス諸島）、ポルトガル、アメリカ合衆国、コスタリカ、メキシコ          |
| subsp. <i>pauca</i>      | アーモンド、オリーブ、サクランボ、セイヨウキョウチクトウ、マンネンロウ、コーヒーノキ属、ツルニチニチソウ属、ミカン属                       | イタリア、スペイン（バレアレス諸島）、フランス、アルゼンチン、エクアドル、コスタリカ、ブラジル                   |
| subsp. <i>multiplex</i>  | アメリカスズカケノキ、アーモンド、イチジク、オリーブ、セイヨウスモモ、ペカン、モモ、アカシア属、コナラ属、スノキ（コケモモ）属、ニレ属、バラ属、ラウアンドウラ属 | イラン、イタリア、スペイン（バレアレス諸島、バレンシア州）、フランス、アメリカ合衆国、メキシコ、アルゼンチン、ブラジル、パラグアイ |
| subsp. <i>sandyi</i>     | セイヨウキョウチクトウ、コーヒーノキ属  | アメリカ合衆国   |
| subsp. <i>morus</i>      | ナンテン、クワ属   | アメリカ合衆国   |
| subsp. <i>tashke</i>     | チタルパ・タシュケンテンシス   | アメリカ合衆国   |

ブドウ系統は、ヨーロッパブドウ、アメリカブドウ及び *Vitis riparia* が主要な宿主植物であり、台木種である *V. aestivalis*、*V. berlandieri*、*V. candicans*、*V. rupestris* 及びハイブリッド種の *V. rotundifolia* には抵抗性がある。また、ブドウ系統はアーモンドに leaf scorch disease を引き起こすが、アーモンド系統は、ブドウの植物体内に低密度で感染し、病気を引き起こすことはない（CABI, 2025）。

モモ系統は、モモの全ての栽培品種、ハイブリッド種及び台木種に感染し、セイバンモロコシのような果樹園の雑草にも感染するが、ブドウには感染しない（CABI, 2025）。

ニレ属系統とアメリカスズカケノキ系統は、ブドウへ感染することは知られていない（CABI, 2025; Sherald, 1993）。

## 2. 地理的分布

(1) 国又は地域（詳細は別紙1参照。下線部は令和8年（2026）年2月24日改定時に追加。）

アジア：台湾

中東：イスラエル、イラン、レバノン

欧州：イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル

北米：アメリカ合衆国、カナダ

中南米：アルゼンチン、エクアドル、コスタリカ、コロンビア、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、メキシコ

(2) 生物地理区

本細菌は、東洋区、旧北区、新北区及び新熱帯区の計4区に分布する。

## 3. 宿主植物及びその日本国内での分布

(1) 宿主植物（詳細は別紙2参照）

本細菌の宿主範囲は非常に広く、数十科に及ぶ。主な宿主植物は、カエデ属（*Acer*

spp.)、セイヨウキョウチクトウ (*Nerium oleander*)、ペカン (*Carya illinoensis*)、トウグワ (*Morus alba*)、アメリカスズカケノキ (*Platanus occidentalis*)、ニレ属 (*Ulmus* spp.)、サクラ属 (*Prunus* spp.)、ナシ属 (*Pyrus* spp.)、オランダフウロ属 (*Erodium* spp.)、ブドウ属 (*Vitis* spp.) 及びミカン属 (*Citrus* spp.) である。

## (2) 日本国内における宿主植物の分布及び栽培状況

本細菌の宿主植物であるブドウは 47 都道府県で栽培されている。ミカン属は東北（宮城県及び山形県）以南に分布している。サクラ属は街路樹、自生木を含めて全国に分布しており、コナラ属は沖縄県以外の全国に自生している。

## 4. 感染部位及びその症状

本細菌は根、茎及び葉脈内の木部道管内で増殖する。細菌の凝集、感染に伴って植物がチロースや粘着物を形成し、道管が詰まる。宿主植物によっては、細菌は感染部位に留まるが、感受性の高い宿主植物では道管を通して全身に移動し、全身感染する可能性がある (EPPO GDB, 2025a)。

本細菌による被害が発生しているのは、主にブドウ、ミカン属及びモモである。他にも多くの宿主植物が報告されている。しかし、他の宿主植物のうち多くの種は、感染したとしても症状を示さないことがある (EPPO GDB, 2025a)。

ブドウの最も特徴的な症状は葉焼けである。感染初期は、緑色の葉の一部が突然枯れ、次第に茶色になり、葉全体が縮み、落葉する。茎の症状は、茶色と緑色の斑紋状となる。芽は発育不良となる。症状は塩害や微量元素欠乏のような他の障害と混同される (Janse and Obradovic, 2010)。ブドウの症状は顕著であり、品種や樹齢によるが、感染後 1～数年以内に枯死する。接ぎ木により感染したブドウは植えてから 1 年以内に枯死する (CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a)。

モモの症状は、若い芽の発育不良、頂点の叢（そう）生である。側枝は水平に成長し、落枝する。葉や花が早期に発生し、葉が健全樹に比べ長期間残る。症状が現れるまで長期間（感染後 18 か月又はそれ以上）を要することがある (Janse and Obradovic, 2010)。感染樹は、小果化、果実数減少により 3～5 年後までに経済的価値が完全に失われる (CABI, 2025)。

ミカン属における citrus variegated chlorosis 症状は、ほとんどのスイートオレンジで発症するが、タヒチライム及びマンダリンオレンジでは観察されない。苗木では症状が現れるまでに 9～12 か月を要し、その間は無症状の潜伏期間となる。樹齢が 7～10 年以下の樹では葉に斑入りの萎黄症状が見られる。若い樹は症状が出るが、樹齢 5 年以上の樹は症状が現れ難い。葉が成長すると、小さな茶色の盛り上がった病変が裏面に、表面には萎黄症状が見られる。果実の小型化、高糖質化、果皮の硬化などの影響がある (CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a)。

オリーブでは、自然界で感染した樹から採取した本細菌を健全樹に接種した試験において、1 年以内に葉焼けや枝枯れの症状を示した報告がある (Carlucci et al., 2013; Krugner et al., 2010)。

コーヒーノキ属、カエデ属、クワ属、ニレ属、コナラ属、アメリカスズカケノキ、セイヨウキョウチクトウ及びペカンの症状は葉焼け、ツルニチニチソウの症状はわい化、イヌビエ、*Rubus procerus*、*Artemisia douglasiana* 等は無症状で感染する (CABI, 2025; Janse and Obradovic, 2010)。

## 5. 移動分散方法

### (1) 自然分散

本細菌は、木部を吸汁加害する昆虫類により媒介され、接触や風媒による伝染は知られていない (CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a) ※。カメムシ目のヨコバイ科 (Cicadellidae)、アワフキムシ科 (Aphrophoridae) 及びセミ科 (Cicadidae) がベクターとして知られている (EPPO GDB, 2025a)。

ベクターの飛翔距離は 100m と短い、風によって長距離移動することが知られている (EFSA, 2013)。本細菌は、ベクターによる野生宿主植物への伝搬により生存が維持される (CABI, 2025)。

※ 本細菌は木部局在細菌のため、カメムシ目の頸吻 (けいふん) 亜目に属する木部吸汁性昆虫のみが伝搬するとの報告がある (EFSA, 2015)。これら昆虫による本細菌の伝搬では、潜伏期間を必要とせず、永続的に伝搬される可能性が示唆されている (EFSA, 2015)。本細菌の取り込みは消化管に限定される (EFSA, 2015)。また、本細菌は前口腔又は口腔内 (前腸の一部) に付着後、前口腔又は口腔内で増殖する (リンパ液内には循環せず、潜伏期間も必要ない)。前腸が外胚葉由来で、脱皮の際に更新されると考えられていることから、ベクターの脱皮により伝搬性を失うことが示唆されている (EFSA, 2015)。このため、羽化した成虫が本細菌の伝搬能を有するには、感染植物を吸汁しなければならない可能性がある。成虫のベクターが一度感染すると、生存期間中に前腸で本細菌が増殖し、永続的に伝搬することができる可能性がある (EFSA, 2015)。なお、経卵伝染はしない (CABI, 2025)。

有翅成虫は、移動性があるため、本細菌の分散の原因となる。本細菌の保持は前腸に限定され、ベクター 1 頭当たりの細菌濃度は低いもののベクターの前腸内で生きている細菌数のごくわずかでも伝搬可能である。このことからベクターを対象とした本細菌の保毒調査には PCR 法のような感度の高い手法が必要となる (EFSA, 2015)。本細菌の伝搬は木部吸汁性昆虫に限定されており、全ての木部吸汁性昆虫がベクターとなる可能性があると考えられているが、昆虫の種、寄主植物及び本細菌の遺伝子型により伝搬性には差異があると考えられている (EFSA, 2015)。

一方、師部吸汁性昆虫は、潜在的ベクターと考えられていない (Comara et al, 2017a)。本細菌に感染しているオリーブ園の地上部から集められたアワフキムシ科のホソアワフキ (*Philaenus spumarius* : 日本既発生) (木部吸汁性) 及びヨコバイ科の *Euscelis lineolatus* (日本未発生) (師部吸汁性) を PCR 法により調査したところ、木部吸汁性昆虫のホソアワフキからは本細菌が確認できたが、師部吸汁性昆虫の *E. lineolatus* からは検出できなかったとの報告がある (Saponari et al., 2014b)。しかし、重度の感染が確認されているオリーブ園で採取された *E. lineolatus* の成虫の体内から、本細菌が検出されたとの報告がある (Elbeaino et al., 2014; EFSA, 2015)。師部吸汁性昆虫であっても、わずかに木部を吸汁する場合もあることが他の種で報告されているが、本細菌を伝搬することは証明されていないため、ベクターではないとの報告もある (Chauvel et al., 2015a, b; EFSA, 2015)。

## (2) 人為分散

本細菌は、栽植用苗及び穂木の人為的移動により分散する (CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a)。

種子伝染については、スイートオレンジにおいて、本細菌による citrus variegated chlorosis 症状を発症した果実から得られた種子を播種 (はしゅ) し、育成した苗を調査した結果本細菌が検出されたという報告 (Li et. al., 2003) がある一方、種子から実生苗への本細菌の伝染は生じないとの報告もある (Coletta-Filho et al., 2014; Hartung et al., 2014)。

ペカンにおいて、本細菌感染樹由来の種子から発芽した実生苗から本細菌が検出されたとの

報告があるが、ベクターが未成熟果（殻の道管）を食害したことによる感染の可能性も示唆されており、本細菌の種子伝染については更なる研究が必要とされている（Cervantes, 2022; EPPO, 2022）。

果実に関しては、本細菌が感染したブドウから収穫した果実をベクターであるヨコバイ科の *Graphocephala atropunctata*（日本未発生）及び *Draeculacephala minerva*（日本未発生）に摂食させても、本細菌を獲得することはできないとの報告があり（Purcell and Saunders, 1995）、果実による伝染は知られていない。

## 6. 生態

(1) 中間宿主及びその必要性  
情報なし。

(2) 伝染環

本細菌は、木部を吸汁加害する昆虫類により媒介され、接触や風媒による伝染は知られていない（CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a）。

(3) 植物残さ中での生存  
情報なし。

(4) 耐久生存態  
情報なし。

## 7. 媒介性又は被媒介性

アメリカ合衆国カリフォルニア州では、アワフキムシ科の *Aphrophora permutata*（日本未発生）、ヨコバイ科の *Homalodisca vitripennis* (= *H. coagulata*)（日本未発生）、*Cameocephala fulgida* (= *Xyphon fulgidum*)（日本未発生）、*Draeculacephala minerva*（日本未発生）、*Graphocephala atropunctata*（日本未発生）等がピアス氏病（Pierce's disease）の主要なベクターであり、ヨコバイ科の *H. vitripennis* (= *H. coagulata*)（日本未発生）、*H. insolita*（日本未発生）、*Oncometopia orbona*（日本未発生）、*G. versuta*（日本未発生）及び *Cuema costalis*（日本未発生）がモモに感染する系統のベクターとして知られている（CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a）。

ブラジルでは、ヨコバイ科の *Acrogonia terminalis*（日本未発生）、*A. citrina*（日本未発生）、*Dilobopterus costalimai*（日本未発生）及び *O. facialis*（日本未発生）がミカン属における主要なベクターであるという報告もある（CABI, 2025; Coelho et al., 2008; IPPC, 2017; EPPO GDB, 2025a）。

また、日本既発生のホソアワフキが、欧州において本細菌のベクターとして報告されている（Comara et al., 2017b; EPPO GDB, 2025a; Saponari et al., 2016）。

発生国において木部を吸汁加害するヨコバイ科等の多数の種がベクターとなる又は潜在的なベクターとなる報告があるため（EPPO, 2025a）、日本に発生しているヨコバイ科等もベクターとなる潜在性を有すると考えられる。

## 8. 被害の程度

アメリカ合衆国、ブラジル等で本細菌による経済的損失が報告されている（CABI, 2025）。アメリカ合衆国における本細菌の発生地域であるメキシコ湾沿岸では、ヨーロッパブドウ

(*Vitis vinifera*) 及びアメリカブドウ (*V. labrusca*) は本細菌に感染しやすいため栽培できず、代わりに *Vitis rotundifolia* や抵抗性品種が利用されている報告がある。南米及びアメリカ合衆国カリフォルニア州の一部のブドウ生産地域でも同様の事例がある。このように、本細菌の発生地域では抵抗性品種を利用しなければ栽培ができない。本細菌の分散は、気候の影響を受けやすく、ベクターの発生状況に依存している可能性がある (CABI, 2025)。

モモでは、枯死させることはないが、小果化及び果実数減少の影響がある (CABI, 2025)。

ミカン属では、ブラジル南部やアルゼンチンの一部で被害の報告があり、2005年にはこれら感染地域の商業用果樹で44~63%が感染し、減産の原因となった (CABI, 2025)。

オリーブでは、2013年にイタリアのApulia地方のほ場において本細菌の発生と被害が報告されている (EFSA, 2015)。2015年10月時点で、本細菌はイタリアの約100万本のオリーブに感染していると推定されている (CABI, 2025)。

他の宿主植物 (コナラ属、カエデ属、クワ属、ニレ属等) では、成長期に葉枯れが見られるが、枯死や栽培ができないような被害は起きていない (CABI, 2025)。

## 9. 防除

健全な穂木の生産が本細菌病に対する実用的な防除方法である。ベクターの防除は、分散を防ぐ有効な方法である。宿主植物に対する病原体自体への農薬散布等の化学的防除は野外では成功していない (CABI, 2025)。

## 10. 診断、検出及び同定

### (1) 症状

症状は宿主植物や本細菌の系統により異なるが、葉焼け、葉面の退緑・褐色病斑、葉の萎ちようや奇形、枝枯れ、節間短縮、わい化や果実の縮小等がみられる (EPPO GDB, 2025a; CABI, 2025)。ブドウ、モモ、オリーブ、ミカン属植物等では症状の報告がある一方、感染し本細菌の増殖が進んでも無症状である宿主植物も多数ある (EPPO, 2023)。

### (2) 検定

- ・ 生物検定：感受性植物への接ぎ木又は虫媒接種 (CABI, 2025)。
- ・ 血清学的診断法：ELISA法、蛍光抗体法、dot immunobinding assay (DIBA)法 (CABI, 2025; EPPO, 2023)。ELISAキットが市販されている (Agdia, 2021; LOEWE, 2023)。
- ・ 遺伝子診断法：DNA hybridization法、PCR法 (CABI, 2025) が報告されており、Minsavage et al. (1994)の種特異的プライマーを使用したPCR法は、コナラ属、アルファルファ (*Medicago sativa*)、モモ、ミカン属、セイヨウキョウチクトウ、セイヨウスモモ、ブドウ及びアーモンドから検出が可能である (CABI, 2025; Minsavage et al., 1994)。亜種については、16S-23S rDNA ISR領域の塩基配列解析により識別できる (EFSA, 2013; Schaad, 2004; Hernandez-Martinez, 2007)。その他、リアルタイムPCR法やLAMP法による検出が報告されている (Harper et al., 2010; Li et al., 2013)。

なお、植物検疫措置に関する国際基準 (以下「ISPM」という。) 27 Annex 25 DP 25 では、本細菌に感染した宿主植物の症状及び本細菌の分離、検定方法を記載した総合的な診断マニュアルが策定されている。本マニュアルでは、サンプルに関する留意事項として、以下を挙げている (FAO, 2018)。

- ・ 病原濃度の高い部位を採取することが最も重要である。有症状の葉は、病原濃度が高く、

最も信頼性の高い結果を得ることができるため、できるだけ有症状の葉を採取することが望ましい。

- ・ 成熟した葉を含む枝及び茎から検出が可能であるが、本細菌は木部組織に存在するため、症状の有無にかかわらず、木部組織が含まれる葉柄及び葉の中央脈（中肋）が検出に最も適する。なお、成長が旺盛な時期のサンプリングを推奨している。

## 1 1. 日本における輸入検疫措置

本細菌は、植物防疫法施行規則（農林省，1950）別表1に規定されている検疫有害植物であり、同施行規則別表2の2に規定されている国又は地域から輸入される宿主植物の生植物（種子及び果実を除く。）であって栽培の用に供するものについては、輸出国において展葉期に、ELISA 法等の適切な血清学的診断法又はPCR 法等の適切な遺伝子診断法による検定を行い、本細菌に感染していないことを確認し、その旨を検査証明書に追記することを要求している（農林水産省，1998）。

## 1 2. 諸外国における輸入検疫措置

### (1) 欧州連合（European Union : EU）（EUR-Lex, 2020, 2021）

EU 域外で生産された本細菌の宿主植物について、以下の検疫措置を要求している。また、EU 域内では本細菌の発生地域を設定し、防除及び移動規制を行っている。

#### ア 本細菌の発生が知られていない国又は無発生地域で生産された植物に対する要求事項

- ・ 国又は地域単位で本細菌の感染率が1%以下であることを80%の信頼水準で確認できるサンプリング計画に基づき検査し、本細菌の無発生を検査証明書に追記すること。
- ・ 生産場所において年間の適切な時期に公的な検査が行われ、遺伝子診断法を用いた検定により本細菌の不在を確認していること。特に栽植用植物（種子を除く。）のアーモンド、オリーブ、*Lavandula dentata*、セイヨウキョウチクトウ、*Polygala myrtifolia* 及びコーヒーノキ属植物については、感染率が1%以下であることを80%の信頼水準で確認できるサンプリング計画に基づき検査すること。

#### イ 本細菌の無発生生産用地で生産された植物に対する要求事項

- ・ 生産用地で年2回の公的検査による本細菌とベクターの不在確認及びベクターの防除対策を実施すること。
- ・ 無発生生産用地として公的に認定され、EU 当局に通知がなされた生産用地で生産すること。
- ・ 搬出前に遺伝子診断法により本細菌の発生率が1%以下であることを90%の信頼水準で確認すること。
- ・ ベクターから保護された包装で輸送すること。

### (2) 英国（Legislation.gov.uk, 2021）

本細菌の宿主植物に対し、以下の検疫措置を要求している。

#### ア 本細菌の無発生の国又は無発生地域由来の宿主植物に対する要求事項

- ・ 輸出前の3年間（3年生未満の植物については全生育期間）、本細菌無発生の国又は地域で生産すること。

#### イ 本細菌の無発生生産用地由来の宿主植物に対する要求事項

- ・ ISPM に沿って認定された本細菌の無発生生産用地で生産すること。
- ・ 生産用地及びその周辺 100m の範囲で本細菌とベクターについて、年 2 回の公的検査による本細菌とベクターの不在確認及びベクターの防除対策を実施すること。
- ・ 輸出前に、国際的に検証された方法で本細菌の感染率が 1% 以下であることを 99% の信頼水準で確認すること。
- ・ ベクターから保護されたこん包で輸送すること。

なお、無菌条件下で栽培された植物、栽植用のオリーブ、*Polygala myrtifolia*、マンネンロウ、コーヒーノキ属及びラウアンドウラ属については、本細菌を対象として別途検疫措置が定められている。

### (3) オーストラリア (Australian Government, 2023)

緊急措置として以下の措置を要求している。

- ・ 本細菌のハイリスク国に指定された国からの対象種の組織培養植物について、当該植物の親植物が本細菌に感染していないことを室内検定で確認すること。輸出国での検定が実施されない場合、輸入後の 12 か月以上の隔離栽培の後、PCR 法により検定を行う。
- ・ 本細菌のハイリスク国に指定された国からの対象種の栽植用植物について、ベクターを排除できる施設で当該植物とその親植物が生産され、本細菌に感染していないことを室内検定で確認すること等の条件を満たすこと。輸出国での措置が実施されない場合、輸入後の 12 か月以上の隔離栽培の後、PCR 法による検定、あるいは 50°C 45 分間の温湯処理が必要。
- ・ 全ての国で生産されたペカン属栽植用種子に対し、*Xylella* 属細菌を対象として輸入後 12 か月以上の隔離検疫の実施。

なお、室内検定は PCR 法とリアルタイム PCR 法（信頼水準 95% で感染率が 0.5% 以下であることを満たすサンプリング条件）の両方の実施を要求している。

### (4) 大韓民国 (WTO, 2024)

本細菌の発生国として指定された国で生産されたブドウ属等指定された宿主植物の栽植用植物及び栽植用ペカン種子について、本細菌及びそのベクターを対象病害虫として輸入禁止としている。

### (5) ニュージーランド (MPI, 2025)

本細菌の宿主植物の栽植用植物（植物体全体、穂木、休眠球根）及び組織培養体について、以下のいずれかの検疫措置をとることを要求している。なお、本細菌の無発生国、又は第一次産業省 (Ministry for Primary Industries : MPI) が承認した施設で生産した組織培養体を輸入する場合を除き輸入許可証が必要である。

- ・ MPI によって本細菌が無発生であることを承認された国で生産されており、その旨が検査証明書に追記されていること。
- ・ 本細菌の無発生の地域又は生産地で生産され、その旨が検査証明書に追記されており、輸入後、6 か月以上の期間、指定の診断施設で検査を受けること。
- ・ MPI が承認した生産施設で生産されていること。

### (6) ユーラシア経済同盟 (Eurasian Economic Union : EAEU) (EAEU, 2022)

以下の検疫措置を要求している。

- ・ オリーブ、仁果類、核果類及び殻果類の栽植用植物について、本細菌の無発生地域、生産地又は生産用地で生産されていること。
- ・ ブドウ属の栽植用植物について、本細菌の無発生地域で生産されていること。
- ・ 熱帯及び亜熱帯植物の栽植用植物について、本細菌の無発生の生産地又は生産用地で生産されていること。

## Ⅱ 病害虫リスクアナリシスの結果

### 第1 開始（ステージ1）

#### 1. 開始

*Xylella fastidiosa* に対する現行の検疫措置の有効性を検討するため、病害虫リスクアナリシスを実施する。

#### 2. 対象となる有害動植物

*Xylella fastidiosa* を対象とする。

#### 3. 対象となる経路

リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報の「2. 地理的分布」に示す「国又は地域」からの「3. 宿主植物及びその日本国内での分布」に示す「宿主植物」であって、「4. 感染部位及びその症状」に示す「感染部位」を含む植物を対象とする。

#### 4. 対象となる地域

日本全域を対象とする。

#### 5. 開始の結論

本細菌を開始点とし、その発生地域から輸入される植物を経路とした日本全域を対象とする病害虫リスクアナリシスを開始する。

## 第2 病害虫リスク評価（ステージ2）

### 1. 有害動植物の類別

ステージ1で特定された有害動植物について、国内における発生及び公的防除の有無、定着及びまん延の潜在性並びに経済的影響を及ぼす潜在性について調査し、検疫有害動植物となる潜在性を有するかを検討する。なお、以下の（1）～（3）の評価項目を満たしていない場合は、それが判明した時点で評価を中止できるものとする。

#### （1）有害動植物の国内での発生の有無及び公的防除の有無等

*Xylella fastidiosa* は国内未発生である。

#### （2）定着及びまん延の潜在性

本細菌の宿主植物であるブドウは47都道府県で栽培されていることから、本細菌が国内に入り込んだ場合、定着及びまん延するおそれがある。

#### （3）経済的影響を及ぼす潜在性

本細菌の感染により、宿主植物の根、茎及び葉脈内の木部道管内で本細菌が増殖・凝集、チロースや粘着物の形成により道管を詰まらせ、葉焼けや枝枯れ、芽の発育不良等を引き起こす。感染後1～数年以内に枯死へ至る場合もある。アメリカ合衆国における本細菌の発生地域では、ヨーロッパブドウやアメリカブドウは本細菌に感染しやすいため栽培できず、代わりに抵抗性品種等へ切り替える等の影響が出ている。また、ブラジルでは発生地域のミカン属での商業用果樹で減産に至っている。

したがって、現在、本細菌は国内未発生であるが、本細菌が国内に入り込み、定着及びまん延した場合、経済的影響を及ぼすおそれがある。

#### （4）評価にあたっての不確実性

特にない。

#### （5）有害動植物の類別の結論

本細菌は国内未発生であるが、本細菌の宿主植物であるブドウは国内で広く栽培される。本細菌は木部を吸汁加害する昆虫類がベクターとなり伝搬するが、発生国でベクターとなることが知られている種が国内に発生しており、また、感染した穂木を介しても伝搬する。このことから、本細菌が国内に入り込んだ場合、定着及びまん延するおそれがある。また、本細菌は、発生国において被害報告があることから、国内においても経済的影響を及ぼすことは否定できない。

したがって、本細菌は検疫有害動植物となる潜在性を有することから、引き続き「2. 農業生産等への影響の評価」で評価を行う。

## 2. 農業生産等への影響の評価

### （1）定着の可能性の評価

ア リスクアナリシスを実施する地域における潜在的検疫有害動植物の生存の可能性

#### （ア）潜在的検疫有害動植物の生存の可能性

本細菌の感染部位は周年で存在することから、不良環境下でも生存可能と考える。よって、本細菌が入り込んだ場合、我が国で生活環を維持できると考える。

#### （イ）リスクアナリシスを実施する地域における中間宿主の利用可能性

中間宿主が必須との情報は得られていない。

(ウ) 潜在的検疫有害動植物の繁殖戦略

本細菌は有害植物であるため、評価基準に基づき5点と評価した。

イ リスクアナリシスを実施する地域における寄主又は宿主植物の利用可能性及び環境の好適性

(ア) 寄主又は宿主植物の利用可能性及び環境の好適性

本細菌の主要な宿主植物であるブドウは、47都道府県で生産されている。ミカン属は東北以南に分布している。サクラ属は街路樹、自生木を含めて全国に分布している。コナラ属は、沖縄県以外の全国に自生している。日本全域に本細菌にとって好適な環境が存在することから、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 潜在的検疫有害動植物の寄主又は宿主範囲の広さ

本細菌が宿主とする植物の科は、ブドウ科、アカザ科、イネ科を含む数十科が知られている。

(ウ) 有害動植物の侵入歴

本細菌は、東洋区、旧北区、新北区及び新熱帯区の4区に分布する。よって、評価基準に基づき4点と評価した。

ウ 定着の可能性の評価結果

評価した項目の評価点の平均から、定着の可能性の評価点は5点満点中の4.7点（小数第二位を四捨五入）となった。

(2) まん延の可能性の評価

ア 自然分散（自然条件における潜在的検疫有害動植物の分散）

(ア) ベクター以外による伝染

a 移動距離

ベクター以外による伝染は知られていない。よって、本項目は評価しない。

b 伝染環数

ベクター以外による伝染は知られていない。よって、本項目は評価しない。

(イ) ベクターによる伝搬

a ベクターの移動距離

本細菌は、ヨコバイ等（日本既発生の種を含む）のベクターによる分散が知られている。ベクターによる飛翔距離は100mまでであるが、風によって長距離移動をすることができる。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

b 伝搬様式

本細菌は、ベクターの口器に付着し、吸汁加害する際に直接伝染する。また、ベクターの体内で増殖し、成虫では永続的に伝搬されることが知られている。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

イ 人為分散

(ア) 農作物を介した分散

本細菌の主要な宿主植物であるブドウは、47都道府県で栽培されている。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 非農作物を介した分散

非農作物を介した分散は知られていない。よって、本項目は評価しない。

ウ まん延の可能性の評価結果

評価した項目の評価点の平均から、まん延の可能性の評価点は5点満点中の5点となった。

(3) 経済的重要性の評価

ア 直接的影響

(ア) 影響を受ける農作物又は森林資源

本細菌の宿主植物であるナシ、ブドウ、ミカン、モモ等の農産物算出額は6,655.4億円である。よって、評価基準に基づき4点と評価した。

(イ) 生産への影響

本細菌に感染したブドウ(永年作物)は、品種や樹齢によるが1～数年以内に枯死する。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(ウ) 防除の困難さ

本細菌に対しての実用的な防除方法は、健全な穂木の生産である(一度ほ場に侵入すると防除は困難)。

(エ) 直接的影響の評価結果

上記(ア)及び(イ)の評価点の積は20点となり、評価基準に基づき直接的影響の評価点は4点となった。

イ 間接的影響

(ア) 農作物の政策上の重要性

本細菌の宿主植物であるナシ、ブドウ、ミカン及びモモは「農業保険法」及び「同法施行令」並びに「果樹農業振興特別措置法施行令」で定める農作物である。よって、評価基準に基づき1点と評価した。

(イ) 輸出への影響

大韓民国は、本細菌の発生国で生産された栽植用ブドウ属植物等の輸入を禁止している。よって、評価基準に基づき1点と評価した。

ウ 経済的重要性の評価結果

直接的影響の評価点と間接的影響の評価点の和から、経済的重要性の評価点は5点満点中の5点となった。

(4) 評価における不確実性

特にない。

(5) 農業生産等への影響評価の結論(病害虫固有のリスク)

定着及びまん延の可能性並びに経済的重要性の3項目の評価点の積は116.7点となり、本細菌の農業生産等への影響の評価を「高い」と結論付けた。

3. 入り込みの可能性の評価

| 項目       | 評価における判断の根拠等     |
|----------|------------------|
| (1) 感染部位 | 植物全体(果実及び種子を除く。) |

|                     |  |             |          |
|---------------------|--|-------------|----------|
| (2) 国内に入り込む可能性のある経路 | <p>経路は、〔栽植用植物〕、〔栽植用球根類〕及び〔消費生植物〕が考えられる。</p> <p>〔栽植用種子〕については、スイートオレンジで種子伝染が起こったという報告及び種子から実生への本細菌の伝染は生じないとの報告がある。ペカンで種子から実生への伝染が生じたとの報告があるが、ベクターが未成熟果（殻の道管）を食害したことによる感染である可能性が示唆されている。その他の宿主植物については種子伝染に関する情報は確認できなかった。これらのことから、〔栽植用種子〕については経路から除外した。なお、欧州食品安全機関（EFSA）も入り込みの可能性のある経路から栽植用種子を除外している。</p> <p>〔消費生植物〕のうち、果実については、果実からの感染事例が知られていないため、経路から除外した。</p> |             |          |
|                     | 用途   | 部位          | 経路となる可能性 |
|                     | ア 栽植用植物  | 葉、枝、幹（茎）及び根 | ○        |
|                     | イ 栽植用球根類   | 球根          | ○        |
|                     | ウ 消費生植物  | 葉、枝、幹（茎）及び根 | ○        |
| (3) 宿主植物の輸入検査量      | 別紙3参照  |             |          |

※ 本来の用途ではない目的に利用されることが想定される場合は、その想定される用途の評価結果を適用する（例えば、消費用途の植物が栽植用として利用される場合など）。

#### (4) 入り込みの可能性の評価

##### ア 栽植用植物及びイ 栽植用球根類

(ア) 輸送中の生き残りの可能性（加工処理に耐えて生き残る可能性）

栽植用植物及び栽植用球根類は、原産地で有害植物の生存に影響を与えるような加工処理は実施されていない。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 潜在的検疫有害動植物の個体の見えにくさ

本細菌は有害植物であり、無症状で感染している場合がある。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(ウ) 輸入品目からの人為的な移動による分散の可能性

栽植用植物及び栽植用球根類は、栽培施設、ほ場等へ直接持ち込まれる。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(エ) 輸入品目からの自然分散の可能性

栽植用植物及び栽植用球根類は、栽植用として利用されることで入り込みが完了する。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(オ) 評価における不確実性

特になし。

**栽植用植物及び栽植用球根類の入り込みの可能性の評価の結論**

評価を行った項目の評価点の平均値は5点であり、栽植用植物及び栽植用球根類を経路とした場合の本細菌の入り込みの可能性の評価を「高い」と結論付けた。

**ウ 消費用生植物**

(ア) 輸送中の生き残りの可能性（加工処理に耐えて生き残る可能性）

原産地で本細菌の生存率に影響を与える加工処理は実施されていない。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 潜在的検疫有害動植物の個体の見えにくさ

本細菌は有害植物であり、無症状で感染している場合がある。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(ウ) 輸入品目からの人為的な移動による分散の可能性

本細菌の宿主植物であるブドウ属は47都府県で植栽又は商業的に栽培されているため、人口比は1.000となる。よって、評価基準に基づき4点と評価した。

(エ) 輸入品目からの自然分散の可能性

本細菌に感染した宿主植物が輸入された場合、当該植物から国内に存在する宿主植物への自然分散の方法はベクターであるホソアワフキ（国内既発生）による分散が考えられるが、通常、消費用生植物は栽培地ではなく消費地へ運ばれ、短時間のうちに消費されるため、当該ベクターによって自然分散する機会は低い。このことから、本細菌が消費用植物から自然分散する可能性は無視できると判断した。よって、評価基準に基づき評価中止とする。

(オ) 評価における不確実性

特になし。

**消費用生植物の入り込みの可能性の評価の結論**

消費用生植物を経路とした場合の本細菌の入り込みの可能性の評価を「無視できる」と結論付けた。

**4. *Xylella fastidiosa* の病害虫リスク評価の結論**

本細菌は検疫有害植物であり、栽植用植物、栽植用球根類及び消費用生植物を経路として入り込み、農業生産等へ影響を及ぼす可能性があるとして評価した。

| 農業生産等への影響評価の結論<br>(病害虫固有のリスク) | 入り込みの可能性の評価 |       | 病害虫リスク評価の結論 |
|-------------------------------|-------------|-------|-------------|
|                               | 用途          | 結論    |             |
| 高い                            | ア 栽植用植物     | 高い    | 高い          |
|                               | イ 栽植用球根類    | 高い    | 高い          |
|                               | ウ 消費用生植物    | 無視できる | 無視できる       |

### 第3 病害虫リスク管理（ステージ3）

病害虫リスク評価の結果、*Xylella fastidiosa* はリスク管理措置が必要な検疫有害植物であると判断されたことから、ステージ3において、発生国からの宿主植物の輸入に伴う本細菌の入り込みの可能性を低減するための適切な管理措置について検討する。

#### 1. *Xylella fastidiosa* に対するリスク管理措置の選択肢の検討

| 選択肢                        | 方法  | 有効性及び実行可能性の検討   | 実施主体<br>(時期) | 有効性 | 実行<br>可能性 |
|----------------------------|---|---|--------------|-----|-----------|
| ①病害虫無発生地域、生産地又は生産用地の設定及び維持 | ISPM 4 (FAO, 2024) 又は 10 (FAO, 2016) の規定に基づき設定及び維持する。 | 〔有効性〕<br>●ISPMに基づき輸出国植物防疫機関が設定、管理及び維持する病害虫無発生地域、生産地又は生産用地であって、ベクターの管理ができれば有効である。<br><br>〔実行可能性〕<br>●輸出国において適切に管理されること（ベクターの管理を含む。）が必要であるが、実行可能と考えられる。                       | 輸出国<br>(輸出前) | ○   | ○         |
| ②システムズアプローチ                | ISPM 14 (FAO, 2019a) に基づき実施する。                        | 複数の管理措置の組み合わせであるシステムズアプローチの有効性及び実行可能性については、具体的に提案される管理措置の内容を検討する必要がある。  | 輸出国<br>(輸出前) | —   | —         |
| ③栽培地検査                     | 栽培期間中に生育場所において植物の症状等を観察する。                            | 〔有効性〕<br>●栽培期間中に症状を明瞭に現す場合は有効である。<br>●主にブドウ、ミカン属及びモモに被害が発生しており、栽培期間中に植物の葉焼け、発育不良、葉の萎黄症状等の症状を現す。<br>●しかし、系統によっては特定の宿主植物に症状を現さない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があるため、栽培期間中の検査の効果は限定的であ | 輸出国<br>(栽培中) | ▽   | ○         |

|            |                                  |  |   |   |   |
|------------|----------------------------------|--|---|---|---|
|            |                                  | <p>る。</p> <p>〔実行可能性〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●輸出国においてベクターの適切な防除が実施されるとともに、適切な検査が行われる必要があるが、実行可能と考えられる。</li> </ul>   |   |   |   |
| ④精密検定      | 血清学的診断法、遺伝子診断法等による精密検定を実施する。     | <p>〔有効性〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ELISA 法等の市販されている抗血清の利用により容易に検定が可能である。</li> <li>●PCR 法により精度の高い検出が可能である。</li> <li>●なお、系統によっては、特定の宿主植物に症状を示さない場合や無症状の宿主植物が報告されているが、展葉期に無症状の植物体を含め無作為にサンプリングを行うことにより本細菌の検出が可能である。</li> <li>●しかし、輸入時の精密検定については、試料には成長が旺盛な時期の病原濃度の高い葉や葉柄を用いることが望ましいため、輸入時に展葉していない宿主植物に対して本措置の効果は限定的である。</li> </ul> <p>〔実行可能性〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●輸出入国において検定施設を有するとともに、ELISA キット、特異的なプライマー及びポジティブコントロールが必要であるが、実行可能と考えられる。</li> </ul> | <p>輸出国<br/>(輸出前)</p> <p>輸入国<br/>(輸入時)</p> | ○ | ○ |
| ⑤検査証明書への追記 | 輸出国での目視検査の結果、本細菌に感染していないことを確認し、そ | <p>〔有効性〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●主にブドウ、ミカン属及びモモに被害が発生しており、葉焼け、発育不良、葉の萎黄症状等の症状を現すことから有効である。</li> </ul>  | 輸出国<br>(輸出時)                              | ▽ | ○ |

|              |                        |  |              |   |   |
|--------------|------------------------|--|--------------|---|---|
|              | の旨を検査<br>証明書に追<br>記する。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●しかし、系統によっては特定の宿主植物に症状を現さない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があることから、効果は限定的である。</li> <li>●本細菌のベクターであるヨコバイ科、アワフキムシ科及びセミ科の害虫類の幼虫や成虫（卵は経路とならない。）については、宿主植物に付着している可能性があるが、目視で確認できる。</li> </ul> <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●輸出国において適切な検査が行われることが必要であるが、実行可能と考えられる。</li> </ul>   |              |   |   |
| ⑥輸出入検査（目視検査） | 植物の症状等を確認する。           | <p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●主にブドウ、ミカン属及びモモに被害が発生しており、葉焼け、発育不良、葉の萎黄症状等の症状を現すことから有効である。</li> <li>●しかし、系統によっては特定の宿主植物に症状を現さない場合や、症状を現す場合でも長期間を要する場合があることから、効果は限定的である。</li> <li>●本細菌のベクターであるヨコバイ科、アワフキムシ科及びセミ科の害虫類の幼虫や成虫（卵は経路とならない。）については、宿主植物に付着している可能性があるが、目視で確認できる。</li> </ul> <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●輸出入国において通常実施されている検査であり、実行可能である。</li> </ul> | 輸出国<br>(輸出時) | ▽ | ○ |
|              |                        |  | 輸入国<br>(輸入時) | ▽ | ○ |
| ⑦隔離栽培        | 輸入後、国内                 | [有効性]  |              |   |   |

|      |                                |  |              |   |   |
|------|--------------------------------|--|--------------|---|---|
| 中の検査 | の施設において一定期間栽培し、生物検定や精密検定を実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●症状発現まで時間を要する場合でも、栽培施設で適切に管理（ベクターの管理を含む。）することにより、検査が可能である。</li> <li>●隔離期間中に症状を診断し、精密検定等により検出が可能である。</li> </ul> <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●多年生植物は、隔離栽培中の検査が実行可能であるが、隔離栽培ができる施設が限られており、検査できる数量等が制限される。そのため、隔離栽培運用基準（農林省, 1968）に規定されていない宿主植物を新たに隔離栽培する場合は、隔離施設の設備及び栽培管理のための条件を整える必要があることから、限定条件下で実行可能である。</li> <li>●カラタチ属、キイチゴ属、キンカン属、サクラ属、ナシ属、ブドウ属及びミカン属の栽植用植物は、同運用基準で対象としているため、実行可能である。</li> </ul> | 輸入国<br>(輸入後) | ○ | ▽<br>(カラタチ属、キイチゴ属、キンカン属、サクラ属、ナシ属、ブドウ属及びミカン属の栽植用植物○) |
|------|--------------------------------|--|--------------|---|---|

- 有効性 ○：効果が高い  
▽：限定条件下で効果がある  
×：効果なし  
－：検討しない
- 実行可能性 ○：実行可能  
▽：限定条件下で実行可能  
×：実行困難  
－：検討しない

## 2. 経路ごとの *Xylella fastidiosa* に対するリスク管理措置の選択肢の特定

### (1) 栽植用植物及び栽植用球根類

#### ア 検討結果

病害虫無発生の地域、生産地又は生産用地の設定及び維持（選択肢①）は、本細菌の入り込みの可能性に対しては有効な管理措置である。しかしながら、本細菌のベクターであるヨコバイ科、アワフキムシ科及びセミ科に対する管理が必要である。また、病害虫無発生地域

等の設定及び維持は、宿主植物の栽培環境、病害虫管理等を含む各種要因に影響を受けるため、個別案件ごとに具体的な内容を輸出国植物防疫機関が示し、日本がその許諾を判断する必要がある。

精密検定（選択肢④）は、本細菌を特異的に検出する PCR 法等が報告されている。また、ELISA 法等の血清学的診断法により、植物体から特異的に本細菌を検出可能であり、ELISA キットも市販されていることから、有効かつ実行可能な管理措置である。しかし、輸入時の精密検定については、本細菌の検出には成長が旺盛な時期の葉や葉柄を用いることが望ましいとされるため、輸入時に展葉していない宿主植物の検定効果は限定的である。したがって、輸出前の精密検定が有効かつ実行可能な管理措置であると考えらる。

#### イ リスク管理措置の特定

栽植用植物及び栽植用球根類に対する管理措置として、本細菌の入り込みの可能性を低減させることが可能であり、かつ必要以上に貿易制限的でないことを考慮し、以下の選択肢を特定した。

- 輸出国（輸出前）において、荷口全体（同一の荷口単位）の植物を対象に輸入植物検疫規程（農林省, 1950b）別表第 1 の 6 項 2 号の規定に基づく検査相当量について、展葉期に目視検査及び ELISA 法等の適切な血清学的診断法又は PCR 法等の適切な遺伝子診断法による検定を行い、本細菌に感染していないことを確認し、その旨を検査証明書に追記する。

輸入植物検疫規程（農林省, 1950b）別表第 1 の 6 項 2 号

| 検査荷口の大きさ   |            | 検査する数量  |
|------------|------------|---------|
| 1,000 本未満  |            | 30%以上   |
| 1,000 本以上  | 1,841 本未満  | 300 本以上 |
| 1,841 本以上  | 4,601 本未満  | 400 本以上 |
| 4,601 本以上  | 9,201 本未満  | 500 本以上 |
| 9,201 本以上  | 24,001 本未満 | 600 本以上 |
| 24,001 本以上 |            | 800 本以上 |

*Xylella fastidiosa* の発生国等の根拠

| 国又は地域          | ステータス | 根拠文献  | 備考 |
|----------------|-------|---|----|
| アジア            |       |   |    |
| 台湾             | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| 中東             |       |   |    |
| イスラエル          | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| イラン            | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| レバノン           | 発生    | CABI, 2025; Choueiri et al., 2023; EPPO GDB, 2025a                            | 追加 |
| 欧州             |       |   |    |
| イタリア           | 発生    | CABI, 2025; Carlucci et al., 2013; EPPO GDB, 2025a; Giampetruzzi et al., 2017 |    |
| スペイン           | 発生    | CABI, 2025; EFSA, 2018; EPPO GDB, 2025a; XF-ACTORS, 2018                      |    |
| スペイン (バレアレス諸島) | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| フランス           | 発生    | CABI, 2025; EFSA, 2015, 2018; EPPO GDB, 2025a                                 |    |
| フランス (コルシカ島)   | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| ポルトガル          | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| 北米             |       |   |    |
| アメリカ合衆国        | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| カナダ            | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| 中南米            |       |   |    |
| アルゼンチン         | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| エクアドル          | 発生    | EFSA, 2015; EPPO GDB, 2025c; Legendre et al., 2014                            |    |
| コスタリカ          | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| コロンビア          | 発生    | EPPO GDB, 2025a; ICA, 2025  | 追加 |
| パラグアイ          | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| ブラジル           | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| ベネズエラ          | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |
| ペルー            | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a; IPPC, 2024; SENASA, 2024, 2025a, 2025b           | 追加 |
| メキシコ           | 発生    | CABI, 2025; EPPO GDB, 2025a   |    |

注) 備考欄の「追加」は、令和8（2026）年2月24日改訂時に追加した国又は地域。

## 別紙2

*Xylella fastidiosa* の宿主植物の根拠

| 科名                       | 学名                            | シノニム                    | 和名       |                        | 英名         | 根拠文献  | 備考 |
|--------------------------|-------------------------------|-------------------------|----------|------------------------|------------|---|----|
|                          |                               |                         | 属名       | 種名                     |            |   |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Hibiscus</i> sp.           |                         | フヨウ属     |                        |            | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                       |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Hibiscus fragilis</i>      |                         | フヨウ属     |                        |            | EFSA, 2020  |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Hibiscus rosa-sinensis</i> |                         | フヨウ属     | ブッソウゲ                  |            | EFSA, 2020  |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Hibiscus schizopetalus</i> |                         | フヨウ属     | フウリンブッソウゲ              |            | EFSA, 2016, 2020; CABI, 2025                      |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Hibiscus syriacus</i>      |                         | フヨウ属     | ムクゲ                    |            | EFSA, 2015, 2016                                  |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Lavatera cretica</i>       | <i>Malva multiflora</i> | ハナアオイ属   | ラヴァテラ・クレティカ            |            | EFSA, 2022  |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Malva parviflora</i>       |                         | ゼニアオイ属   | マルウァ・パルウイフロラ (ウサギアオイ)  | cheeseweed | CABI, 2025; EFSA, 2020; Krugner et al., 2012      |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Modiola caroliniana</i>    |                         | キクノハアオイ属 | モディオラ・カロリニアナ (キクノハアオイ) |            | EFSA, 2016, 2020                                  |    |
| アオイ科<br>(Malvaceae)      | <i>Sida rhombifolia</i>       |                         | キンゴジカ属   | キンゴジカ                  |            | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b |    |
| アカザ科<br>(Chenopodiaceae) | <i>Atriplex</i> sp.           |                         | ハマアカザ属   |                        |            | Costello et al., 2017; EFSA, 2020                 |    |

|                          |   |  |             |               |                    |   |  |
|--------------------------|---|--|-------------|---------------|--------------------|---|--|
| アカザ科<br>(Chenopodiaceae) | <i>Chenopodium<br/>murale</i>   | <i>Chenopodium<br/>murale</i>          | ウスバアカザ<br>属 | ミナトアカザ        |                    | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                        |  |
| アカザ科<br>(Chenopodiaceae) | <i>Chenopodium album</i>  |  | アカザ属        | シロザ           |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| アカザ科<br>(Chenopodiaceae) | <i>Dysphania<br/>ambrosioides</i>   | <i>Chenopodium<br/>ambrosioides</i>    | アリタソウ属      | アリタソウ         |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| アカザ科<br>(Chenopodiaceae) | <i>Salsola tragus</i>   | <i>S. kali</i> subsp.<br><i>tragus</i> | オカヒジキ属      | サルソラ・ツラグ<br>ス | common<br>saltwort | CABI, 2025; Costello et al.,<br>2017; EFSA, 2016, 2020;<br>Krugner et al., 2012 |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea</i> spp.  |  | コーヒーノキ<br>属 |               |                    | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b                                      |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea arabica</i>   |  | コーヒーノキ<br>属 | アラビアコーヒー      | arabica<br>coffee  | CABI, 2025; EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea arabica</i> ×<br><i>Coffea canephora</i>                        |  | コーヒーノキ<br>属 |               |                    | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea arabica</i> ×<br><i>Coffea eugenioides</i>                      |  | コーヒーノキ<br>属 |               |                    | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea arabica</i> ×<br><i>Coffea liberica</i> var.<br><i>dewevrei</i> |  | コーヒーノキ<br>属 |               |                    | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea arabica</i> ×<br><i>Coffea racemosa</i>                         |  | コーヒーノキ<br>属 |               |                    | EFSA, 2023b   |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea canephora</i>   |  | コーヒーノキ<br>属 | ロブスタコーヒー      | robusta<br>coffee  | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)      | <i>Coffea eugenioides</i>   |  | コーヒーノキ<br>属 |               |                    | EFSA, 2020  |  |

|                       |  |                           |               |  |                    |   |  |
|-----------------------|--|---------------------------|---------------|--|--------------------|---|--|
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coffea kapakata</i>                         |                           | コーヒーノキ<br>属   |  |                    | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coffea liberica</i>                         |                           | コーヒーノキ<br>属   | リベリアコーヒー                               | Liberian<br>coffee | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coffea liberica</i> var.<br><i>dewevrei</i> |                           | コーヒーノキ<br>属   |  |                    | EFSA, 2023a, 2024   |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coffea racemosa</i>                         |                           | コーヒーノキ<br>属   |  |                    | EFSA, 2020; Marcos et al.,<br>2003  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coffea stenophylla</i>                      |                           | コーヒーノキ<br>属   |  | highland<br>coffee | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coprosma baueri</i>                         |                           | コプロスマ属        |  |                    | EFSA, 2016, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coprosma repens</i>                         |                           | コプロスマ属        |  |                    | Costa et al., 2004; DGAV,<br>2020; EFSA, 2016, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>Groenteman et al., 2015 |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Coprosma robusta</i>                        |                           | コプロスマ属        |  |                    | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Richardia</i> sp.                           |                           | ハシカグサモ<br>ドキ属 |  |                    | EFSA, 2020  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Richardia brasiliensis</i>                  |                           | ハシカグサモ<br>ドキ属 | ブラジルハシカグ<br>サモドキ                       |                    | CABI, 2025; EFSA, 2016  |  |
| アカネ科<br>(Rubiaceae)   | <i>Spermacoce latifolia</i>                    | <i>Borreria latifolia</i> | ハリフタバ属        | スペルマコセ・ラ<br>ティフォリア (ヒ<br>ロハフタバムグ<br>ラ) |                    | EFSA, 2016, 2020  |  |
| アカバナ科<br>(Onagraceae) | <i>Fuchsia magellanica</i>                     |                           | フクシア属         | フクシア・マゲラ<br>ニカ                         |                    | EFSA, 2016, 2020; Freitag,<br>1951  |  |

|                            |                                     |                              |                             |   |                   |   |  |
|----------------------------|-------------------------------------|------------------------------|-----------------------------|---|-------------------|---|--|
| アカバナ科<br>(Onagraceae)      | <i>Ludwigia grandiflora</i>         |                              | チョウジタデ<br>属                 | ルドヴィギア・グ<br>ランディフロラ<br>(オオバナミズキ<br>ンバイ) | water<br>primrose | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Krugner et al., 2012                     |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Brassica</i> sp.                 |                              | アブラナ属                       |   |                   | CABI, 2025; Costello et al.,<br>2017; EFSA, 2020                          |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Brassica nigra</i>               |                              | アブラナ属                       | クロガラシ                                   | black<br>mustard  | EFSA, 2016, 2020  |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Capsella bursa-<br/>pastoris</i> |                              | ナズナ属                        | ナズナ                                     |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Krugner et al., 2012                     |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Erysimum</i> spp.                |                              | エリシムム属                      |   |                   | CABI, 2025; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Erysimum hybrids</i>             |                              | エリシムム属                      |   |                   | EFSA, 2020  |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Lepidium auriculatum</i>         |                              | マメゲンバイ<br>ナズナ属              |   |                   | De Coll et al., 2000; EFSA,<br>2020                                       |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Lepidium didymum</i>             | <i>Coronopus<br/>didymus</i> | マメゲンバイ<br>ナズナ属 (コ<br>ロノプス属) | カラクサナズナ                                 |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Krugner et al., 2012 |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Lepidium ruderale</i>            |                              | マメゲンバイ<br>ナズナ属              | コバノコショウソ<br>ウ                           |                   | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Raphanus sativus</i>             |                              | ダイコン属                       | ダイコン                                    | radish            | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| アブラナ科<br>(Cruciferae)      | <i>Sisymbrium irio</i>              |                              | キバナハタザ<br>オ属                | シシンブリウム・<br>イリオ (ホソエガ<br>ラシ)            | London<br>rocket  | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                          |  |
| アリノトウグサ科<br>(Haloragaceae) | <i>Haloragis erecta</i>             |                              | アリノトウグ<br>サ属                | ハロラギス・エレ<br>クタ                          |                   | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015                                    |  |

|                        |                               |   |                    |              |                 |   |  |
|------------------------|-------------------------------|---|--------------------|--------------|-----------------|---|--|
| イチョウ科<br>(Ginkgoaceae) | <i>Ginkgo biloba</i>          |   | イチョウ属              | イチョウ         | maidenhair tree | CABI, 2025; EFSA, 2020; Harris et al., 2014                         |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Agrostis gigantea</i>      |   | ヌカボ属               | コヌカグサ        | redtop          | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012                  |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Avena fatua</i>            |   | カラスムギ属             | カラスムギ        | wild oat        | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012                  |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Axonopus compressus</i>    |   | ツルメヒシバ属            | ツルメヒシバ       |                 | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020                                    |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Brachiaria decumbens</i>   | <i>Urochloa decumbens</i> ,<br><i>U. eminii</i> | ニクキビ属<br>(ウロクロア属)  |              | signal grass    | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                             |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Brachiaria plantaginea</i> | <i>Urochloa plantaginea</i>                     | ニクキビ属<br>(ウロクロア属)  |              |                 | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b; Leite et al., 1997         |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Bromus sp.</i>             |   | スズメノチャヒキ属 (アニサンサ属) |              |                 | Costello et al., 2017; EFSA, 2020                                   |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Bromus diandrus</i>        | <i>Anisantha diandra</i>                        | スズメノチャヒキ属 (アニサンサ属) | ヒゲナガスズメノチャヒキ |                 | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012 |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Bromus rigidus</i>         | <i>Anisantha rigida</i>                         | スズメノチャヒキ属 (アニサンサ属) |              |                 | EFSA, 2020  |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Cenchrus echinatus</i>     |   | クリノイガ属             | シンクリノイガ      |                 | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020  |  |
| イネ科<br>(Gramineae)     | <i>Chloris halophila</i>      |   | オヒゲシバ属             | クロリス・ハロフイラ   |                 | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020                                    |  |

|                    |                                    |                    |             |                   |                   |   |  |
|--------------------|------------------------------------|--------------------|-------------|-------------------|-------------------|---|--|
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Coelorachis<br/>cylindrica</i>  |                    | コエロラキス<br>属 | コエロラキス・キ<br>リンドリカ |                   | EFSA, 2020  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Cortaderia selloana</i>         | <i>C. argentea</i> | シロガネヨシ<br>属 | シロガネヨシ            | pampas<br>grass   | EFSA, 2023a   |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Cynodon</i> spp.                |                    | ギョウギシバ<br>属 |                   |                   | CABI, 2025  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Cynodon dactylon</i>            |                    | ギョウギシバ<br>属 | ギョウギシバ            | Bermuda<br>grass  | CABI, 2025; Costello et al.,<br>2017; EFSA, 2016, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>Freitag, 1951; Krugner et<br>al., 2012 |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Digitaria</i> sp.               |                    | メヒシバ属       |                   |                   | CABI, 2025; De Coll et al.,<br>2000; EFSA, 2020; Leite et<br>al., 1997;   |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Digitaria horizontalis</i>      |                    | メヒシバ属       |                   |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020   |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Digitaria insularis</i>         |                    | メヒシバ属       |                   |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020   |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Digitaria sanguinalis</i>       |                    | メヒシバ属       | オニメヒシバ            |                   | EFSA, 2016, 2020  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Echinochloa crus-<br/>galli</i> |                    | ヒエ属         | イヌビエ              | barnyard<br>grass | CABI, 2025; Costello et al.,<br>2017; EFSA, 2020;<br>Krugner et al., 2012   |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Eleusine indica</i>             |                    | オヒシバ属       | オヒシバ              |                   | EFSA, 2020  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Eriochloa contracta</i>         |                    | ナルコビエ属      | アメリカノキビ           |                   | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>Krugner et al., 2012   |  |

|                    |                                |                                 |               |             |                    |   |  |
|--------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------|-------------|--------------------|---|--|
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Hordeum murinum</i>         |                                 | オオムギ属         | ムギクサ        |                    | CABI, 2025; Costello et al., 2017; EFSA, 2020; Krugner et al., 2012 |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Lolium multiflorum</i>      |                                 | ドクムギ属         | ネズミムギ       | Italian ryegrass   | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Leite et al., 1997   |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Lolium perenne</i>          |                                 | ドクムギ属         | ホソムギ        | perennial ryegrass | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012                  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Panicum acuminatum</i>      | <i>Dichantherium acuminatum</i> | キビ属           | ニコゲヌカキビ     |                    | EFSA, 2020, 2024  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Panicum maximum</i>         | <i>Megathyrsus maximus</i>      | キビ属 (メガシルスス属) | ギネアキビ       | Guinea grass       | CABI, 2025  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Paspalum</i> spp.           |                                 | スズメノヒエ属       |             |                    | CABI, 2025  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Paspalum dilatatum</i>      |                                 | スズメノヒエ属       | シマスズメノヒエ    | Dallis grass       | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Freitag, 1951                         |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Paspalum regnellii</i>      |                                 | スズメノヒエ属       |             |                    | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020                                    |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Paspalum urvillei</i>       |                                 | スズメノヒエ属       | タチスズメノヒエ    |                    | EFSA, 2020; Leite et al., 1997                                      |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Pennisetum clandestinum</i> | <i>Cenchrus clandestinus</i>    | チカラシバ属        | キクユグラス      | kikuyu grass       | EFSA, 2015, 2016, 2020, 2024; Leite et al., 1997                    |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Pennisetum glaucum</i>      | <i>P. americanum</i>            | チカラシバ属        | トウジンビエ      | pearl millet       | EFSA, 2020  |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Phalaris angusta</i>        |                                 | クサヨシ属         | ファラリス・アングスタ |                    | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020                                    |  |
| イネ科<br>(Gramineae) | <i>Poa annua</i>               |                                 | イチゴツナギ属       | スズメノカタビラ    |                    | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012                  |  |

|                          |  |                                       |                |                    |                  |  |  |
|--------------------------|--|---------------------------------------|----------------|--------------------|------------------|--|--|
| イネ科<br>(Gramineae)       | <i>Setaria magna</i>                           |                                       | エノコログサ<br>属    | セタリア・マグナ           |                  | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| イネ科<br>(Gramineae)       | <i>Sorghum halepense</i>                       |                                       | モロコシ属          | セイバンモロコシ           | Johnson<br>grass | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                                     |  |
| イノモトソウ科<br>(Pteridaceae) | <i>Pteridium aquilinum</i>                     |                                       | ワラビ属           | プテリディウム・<br>アクイリナム | bracken          | EFSA, 2022   |  |
| イラクサ科<br>(Urticaceae)    | <i>Urtica dioica</i> subsp.<br><i>gracilis</i> |                                       | イラクサ属          |                    |                  | EFSA, 2023b  |  |
| イラクサ科<br>(Urticaceae)    | <i>Urtica urens</i>                            |                                       | イラクサ属          | ヒメイラクサ             |                  | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b   |  |
| イワタバコ科<br>(Gesneriaceae) | <i>Streptocarpus</i> spp.                      |                                       | ストレプトカ<br>ルパス属 |                    |                  | CABI, 2025; EPPO GDB,<br>2025b   |  |
| イワタバコ科<br>(Gesneriaceae) | <i>Streptocarpus</i><br><i>hybrids</i>         |                                       | ストレプトカ<br>ルパス属 |                    |                  | EFSA, 2020   |  |
| ウコギ科<br>(Araliaceae)     | <i>Fatsia japonica</i>                         |                                       | ヤツデ属           | ヤツデ                |                  | EFSA, 2020   |  |
| ウコギ科<br>(Araliaceae)     | <i>Hedera helix</i>                            |                                       | キツタ属           | セイヨウキツタ            | English ivy      | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2016, 2020;<br>Janse and Obradovic,<br>2010 |  |
| ウコギ科<br>(Araliaceae)     | <i>Meryta sinclairii</i>                       |                                       | メリタ属           | メリタ・シンクラ<br>イリー    |                  | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015   |  |
| ウリ科<br>(Cucurbitaceae)   | <i>Diplocyclos palmatus</i>                    | <i>Bryonopsis</i><br><i>laciniosa</i> | オキナワスズ<br>メウリ属 | オキナワスズメウ<br>リ      |                  | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b; Su et al.,<br>2013                             |  |

|                            |                                  |                                       |               |          |                       |  |  |
|----------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------|----------|-----------------------|--|--|
| ウルシ科<br>(Anacardiaceae)    | <i>Pistacia vera</i>             |                                       | トネリバハゼ<br>ノキ属 | ピスタチオノキ  | pistachio             | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b    |  |
| ウルシ科<br>(Anacardiaceae)    | <i>Rhus</i> sp.                  |                                       | ウルシ属          |          |                       | EFSA, 2020; Leite et al.,<br>1997                                    |  |
| ウルシ科<br>(Anacardiaceae)    | <i>Rhus diversiloba</i>          | <i>Toxicodendron<br/>diversilobum</i> | ウルシ属          |          |                       | EFSA, 2016, 2020, 2025   |  |
| ウルシ科<br>(Anacardiaceae)    | <i>Schinus molle</i>             |                                       | コショウボク<br>属   | コショウボク   | Peruvian<br>pepper    | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2015, 2016                  |  |
| オオバコ科<br>(Plantaginaceae)  | <i>Plantago lanceolata</i>       |                                       | オオバコ属         | ヘラオオバコ   |                       | CABI, 2025; DGAV, 2020;<br>EFSA, 2016, 2020;<br>Krugner et al., 2012 |  |
| オオバコ科<br>(Plantaginaceae)  | <i>Plantago major</i>            |                                       | オオバコ属         | セイヨウオオバコ | broadleaf<br>plantain | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b                                      |  |
| オシダ科<br>(Aspidiaceae)      | <i>Athyrium filix-femina</i>     |                                       | メシダ属          | セイヨウメシダ  |                       | EFSA, 2022   |  |
| オシロイバナ科<br>(Nyctaginaceae) | <i>Boerhavia diffusa</i>         |                                       | ナハカノコソ<br>ウ属  | ナハカノコソウ  |                       | EFSA, 2020   |  |
| オトギリソウ科<br>(Guttiferae)    | <i>Hypericum<br/>androsaemum</i> |                                       | オトギリソウ<br>属   | コボウズオトギリ |                       | EFSA, 2023a  |  |
| オトギリソウ科<br>(Guttiferae)    | <i>Hypericum<br/>perforatum</i>  |                                       | オトギリソウ<br>属   | セイヨウオトギリ |                       | EFSA, 2022; EPPO GDB,<br>2025b                                       |  |
| カエデ科<br>(Aceraceae)        | <i>Acer</i> spp.                 |                                       | カエデ属          |          |                       | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Merriman, 2001                      |  |
| カエデ科<br>(Aceraceae)        | <i>Acer granatense</i>           |                                       | カエデ属          |          |                       | EFSA, 2023c  |  |
| カエデ科<br>(Aceraceae)        | <i>Acer griseum</i>              |                                       | カエデ属          |          |                       | EFSA, 2016, 2020;<br>Nunney et al., 2013                             |  |

|                         |                             |  |         |              |                |  |    |
|-------------------------|-----------------------------|--|---------|--------------|----------------|--|----|
| カエデ科<br>(Aceraceae)     | <i>Acer macrophyllum</i>    |  | カエデ属    | ヒロハカエデ       | big leaf maple | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Janse and Obradovic, 2010 |    |
| カエデ科<br>(Aceraceae)     | <i>Acer negundo</i>         |  | カエデ属    | トネリコバノカエデ    |                | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                            |    |
| カエデ科<br>(Aceraceae)     | <i>Acer platanoides</i>     |  | カエデ属    | ヨーロッパカエデ     | Norway maple   | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Harris et al., 2014       |    |
| カエデ科<br>(Aceraceae)     | <i>Acer pseudoplatanus</i>  |  | カエデ属    | セイヨウカジカエデ    | sycamore maple | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |    |
| カエデ科<br>(Aceraceae)     | <i>Acer rubrum</i>          |  | カエデ属    | アメリカハナノキ     | red maple      | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Nunney et al., 2013       |    |
| カエデ科<br>(Aceraceae)     | <i>Acer saccharum</i>       |  | カエデ属    | サトウカエデ       | sugar maple    | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                            |    |
| カキノキ科<br>(Ebenaceae)    | <i>Diospyros kaki</i>       |  | カキ属     | カキ           | persimmon      | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |    |
| カバノキ科<br>(Betulaceae)   | <i>Alnus rhombifolia</i>    |  | ハンノキ属   | アルヌス・ロンビフォリア | white alder    | EFSA, 2016, 2020; Nunney et al., 2013                                    |    |
| カバノキ科<br>(Betulaceae)   | <i>Carpinus caroliniana</i> |  | クマシデ属   | カロライナシデ      |                | EFSA, 2024   | 追加 |
| カヤツリグサ科<br>(Cyperaceae) | <i>Carex</i> sp.            |  | スゲ属     |              |                | CABI, 2025; EFSA, 2020; Krugner et al., 2012                             |    |
| カヤツリグサ科<br>(Cyperaceae) | <i>Cyperus</i> sp.          |  | カヤツリグサ属 |              |                | CABI, 2025; Costello et al., 2017; EFSA, 2020                            |    |
| カヤツリグサ科<br>(Cyperaceae) | <i>Cyperus eragrostis</i>   |  | カヤツリグサ属 | メリケンガヤツリ     |                | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012                       |    |

|                     |   |  |           |         |                    |  |  |
|---------------------|---|--|-----------|---------|--------------------|--|--|
| キク科<br>(Compositae) | <i>Ambrosia</i> sp.                           |  | ブタクサ属     |         |                    | EFSA, 2023b  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Ambrosia artemisiifolia</i>                | <i>A. artemisiifolia</i><br>var. <i>elator</i> | ブタクサ属     | ブタクサ    |                    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Ambrosia psilostachya</i>                  |  | ブタクサ属     | ブタクサモドキ |                    | EFSA, 2018, 2020   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Ambrosia trifida</i>                       |  | ブタクサ属     | オオブタクサ  |                    | EFSA, 2016, 2018, 2020   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Ambrosia trifida</i> var.<br><i>texana</i> |  | ブタクサ属     |         |                    | EFSA, 2020   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Argyranthemum frutescens</i>               | <i>Chrysanthemum frutescens</i>                | アルギランテムム属 | マーガレット  | marguerite         | EFSA, 2022; EPPO GDB,<br>2025b   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Artemisia</i> sp.                          |  | ヨモギ属      |         |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Artemisia absinthium</i>                   |  | ヨモギ属      | ニガヨモギ   | common<br>wormwood | EFSA, 2023a  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Artemisia arborescens</i>                  |  | ヨモギ属      |         |                    | DGAV, 2020; EFSA, 2016,<br>2018, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; FAO, 2019b                    |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Artemisia douglasiana</i>                  |  | ヨモギ属      |         |                    | EFSA, 2016, 2020; Freitag,<br>1951; Janse and<br>Obradovic, 2010; Nunney<br>et al., 2013 |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Baccharis</i> sp.                          |  | バッカリス属    |         |                    | EFSA, 2020   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Baccharis halimifolia</i>                  |  | バッカリス属    | ハマベノキ   |                    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Merriman, 2001  |  |

|                     |                                  |                               |                |                  |             |  |  |
|---------------------|----------------------------------|-------------------------------|----------------|------------------|-------------|--|--|
| キク科<br>(Compositae) | <i>Baccharis pilularis</i>       |                               | バッカリス属         |                  |             | CABI, 2025; Costa et al., 2004; EFSA, 2016, 2020; Freitag, 1951; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001 |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Baccharis salicifolia</i>     |                               | バッカリス属         |                  |             | EFSA, 2015, 2020   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Bidens pilosa</i>             |                               | センダングサ属        | コセンダングサ          |             | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Brachyglottis</i> sp.         |                               | ブラキグロツティス属     |                  |             | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Calocephalus brownii</i>      | <i>Leucophyta brownii</i>     | カロケファルス属       | カロケファルス・ブラウニー    |             | EFSA, 2023a, 2024  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Calyptocarpus biaristatus</i> | <i>Blainvillea biaristata</i> | ツルセンダングサ属      | カリプトカルプス・ビアリスタツス |             | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Dittrichia viscosa</i>        |                               | ディトリキア属        | ディットリキア・ウイスコサ    |             | EFSA, 2023a  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Encelia farinosa</i>          |                               | エンケリア属         | エンケリア・ファリノサ      | brittlebush | Costa et al., 2004; EFSA, 2016, 2020; Nunney et al., 2013  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Erigeron</i> sp.              |                               | ムカシヨモギ属        |                  |             | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Erigeron bonariensis</i>      | <i>Conyza bonariensis</i>     | ムカシヨモギ属 (コニザ属) | アレチノギク           |             | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |  |

|                     |                                 |                          |                        |                    |           |   |  |
|---------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------|-----------|---|--|
| キク科<br>(Compositae) | <i>Erigeron canadensis</i>      | <i>Conyza canadensis</i> | ムカシヨモギ<br>属 (コニザ<br>属) | ヒメムカシヨモギ           |           | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2016, 2020;<br>Krugner et al., 2012 |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Erigeron karvinskianus</i>   |                          | ムカシヨモギ<br>属            | ペラペラヨメナ            |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Erigeron sumatrensis</i>     |                          | ムカシヨモギ<br>属 (コニザ<br>属) | オオアレチノギク           |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Eriocephalus africanus</i>   |                          | エリオケファ<br>ルス属          | エリオケファ<br>ル・アフリカヌス |           | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b                                     |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Euryops chrysanthemoides</i> |                          | エウリオプ<br>ス属            |                    |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; PACA, 2018                          |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Euryops pectinatus</i>       |                          | エウリオプ<br>ス属            |                    |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Facelis retusa</i>           |                          | キヌゲチチ<br>コグサ属          | キヌゲチチ<br>コグサ       |           | EFSA, 2020; Leite et al.,<br>1997                                   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Gazania rigens</i>           |                          | ガザニア<br>属              | ガザニア・<br>リゲンス      |           | EFSA, 2023a   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Helianthus sp.</i>           |                          | ヒマワリ<br>属              |                    |           | EFSA, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Helianthus annuus</i>        |                          | ヒマワリ<br>属              | ヒマワリ               | sunflower | EFSA, 2016, 2018, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Helichrysum sp.</i>          |                          | ヘリクリ<br>スム属            |                    |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Helichrysum italicum</i>     |                          | ヘリクリ<br>スム属            |                    |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Helichrysum stoechas</i>     |                          | ヘリクリ<br>スム属            |                    |           | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |

|                     |                                 |                                |                                    |                               |                    |   |  |
|---------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|--------------------|---|--|
| キク科<br>(Compositae) | <i>Heterotheca grandiflora</i>  |                                | アレチオグルマ属                           | ヘテロテカ・グラ<br>ンディフロラ            | telegraph<br>weed  | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2020                                |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Hypochaeris brasiliensis</i> |                                | エゾコウゾリ<br>ナ属                       | ヒポカエリス・ブ<br>ラシリエンシス           |                    | EFSA, 2020; Leite et al.,<br>1997                                   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Iva annua</i>                |                                | イウァ属                               | イウァ・アンヌア                      |                    | EFSA, 2016, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Lactuca serriola</i>         |                                | アキノノゲシ<br>属                        | トゲチシャ                         | prickly<br>lettuce | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Krugner et al., 2012               |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Osteospermum ecklonis</i>    | <i>Dimorphotheca ecklonis</i>  | オステオスペ<br>ルムム属 (デ<br>イモルフオテ<br>カ属) |                               |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Osteospermum fruticosum</i>  | <i>Dimorphotheca fruticosa</i> | オステオスペ<br>ルムム属 (デ<br>イモルフオテ<br>カ属) |                               |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; POnTE, 2019a, b                     |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Parthenium hysterophorus</i> |                                | パルテニウム<br>属                        | パルテニウム・ヒ<br>ステロフォルス<br>(ゴマギク) |                    | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b                                     |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Phagnalon saxatile</i>       |                                | ファグナロン<br>属                        | ファグナロン・サ<br>クサチレ              |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                      |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Pluchea odorata</i>          |                                | ヒイラギギク<br>属                        | タワダギク                         |                    | EFSA, 2016, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Ratibida columnaris</i>      | <i>R. columnifera</i>          | ラティビダ属                             | ラティビダ・コル<br>ムナリス              |                    | EFSA, 2016, 2020, 2023a;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>Nunney et al., 2013 |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Santolina sp.</i>            |                                | サントリナ属                             |                               |                    | EFSA, 2023a   |  |

|                     |                                   |                          |           |              |              |   |  |
|---------------------|-----------------------------------|--------------------------|-----------|--------------|--------------|---|--|
| キク科<br>(Compositae) | <i>Santolina chamaecyparissus</i> |                          | サントリナ属    | サントリナ        |              | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Santolina magonica</i>         |                          | サントリナ属    |              |              | EFSA, 2022  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Senecio cineraria</i>          | <i>Jacobaea maritima</i> | セネキオ属     | シロタエギク       |              | EFSA, 2023a   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Senecio grisebachii</i>        |                          | セネキオ属     |              |              | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020                                    |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Senecio inaequidens</i>        |                          | セネキオ属     | シンコウサワギク     |              | EFSA, 2023c   |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Senecio vulgaris</i>           |                          | セネキオ属     | ノボロギク        |              | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012       |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Silybum marianum</i>           |                          | オオアザミ属    | オオアザミ        | milk thistle | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012 |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Solidago canadensis</i>        |                          | アキノキリンソウ属 | カナダアキノキリンソウ  |              | EFSA, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Solidago fistulosa</i>         |                          | アキノキリンソウ属 |              |              | EFSA, 2016, 2020; Merriman, 2001                                    |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Solidago virgaurea</i>         |                          | アキノキリンソウ属 | ヨウシュアキノキリンソウ |              | EFSA, 2016, 2018, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Sonchus</i> sp.                |                          | ノゲシ属      |              |              | CABI, 2025; Costello et al., 2017; EFSA, 2020                       |  |
| キク科<br>(Compositae) | <i>Sonchus oleraceus</i>          |                          | ノゲシ属      | ノゲシ          |              | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012 |  |

|                           |                                      |                    |               |                            |                          |   |  |
|---------------------------|--------------------------------------|--------------------|---------------|----------------------------|--------------------------|---|--|
| キク科<br>(Compositae)       | <i>Symphotrichum<br/>divaricatum</i> |                    | ホウキギク属        | シンフィオトリク<br>ム・ディウアリカ<br>ツム |                          | EFSA, 2020  |  |
| キク科<br>(Compositae)       | <i>Taraxacum officinale</i>          | <i>T. vulgare</i>  | タンポポ属         | セイヨウタンポポ                   | common<br>dandelion      | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>Leite et al., 1997   |  |
| キク科<br>(Compositae)       | <i>Vernonia</i> sp.                  |                    | ヴァーノニア<br>属   |                            |                          | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; Leite et al., 1997  |  |
| キク科<br>(Compositae)       | <i>Xanthium spinosum</i>             |                    | オナモミ属         | トゲオナモミ                     |                          | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Krugner et al., 2012   |  |
| キク科<br>(Compositae)       | <i>Xanthium<br/>strumarium</i>       |                    | オナモミ属         |                            |                          | EFSA, 2016, 2018, 2020  |  |
| キョウチクトウ科<br>(Apocynaceae) | <i>Catharanthus</i>                  |                    | ニチニチソウ<br>属   |                            |                          | EPPO GDB, 2025b   |  |
| キョウチクトウ科<br>(Apocynaceae) | <i>Catharanthus roseus</i>           | <i>Vinca rosea</i> | ニチニチソウ<br>属   | ニチニチソウ                     | Madagascar<br>periwinkle | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Ueno et al., 1998  |  |
| キョウチクトウ科<br>(Apocynaceae) | <i>Nerium oleander</i>               |                    | キョウチクト<br>ウ属  | セイヨウキョウチ<br>クトウ            | common<br>oleander       | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; DGAV, 2020; EFSA,<br>2016, 2020; EPPO, 2018;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>Merriman, 2001; Nunney<br>et al., 2013 |  |
| キョウチクトウ科<br>(Apocynaceae) | <i>Vinca</i> spp.                    |                    | ツルニチニチ<br>ソウ属 |                            |                          | DGAV, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; Nunney et al., 2013   |  |
| キョウチクトウ科<br>(Apocynaceae) | <i>Vinca major</i>                   |                    | ツルニチニチ<br>ソウ属 | ツルニチニチソウ                   |                          | EFSA, 2016, 2020; Janse<br>and Obradovic, 2010;<br>Merriman, 2001   |  |

|                           |                             |                        |               |                              |                    |   |  |
|---------------------------|-----------------------------|------------------------|---------------|------------------------------|--------------------|---|--|
| キョウチクトウ科<br>(Apocynaceae) | <i>Vinca minor</i>          |                        | ツルニチニチ<br>ソウ属 | ヒメツルニチニチ<br>ソウ               |                    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                |  |
| キンポウゲ科<br>(Ranunculaceae) | <i>Clematis cirrhosa</i>    |                        | クレマチス<br>属    |                              |                    | EFSA, 2023a   |  |
| キンポウゲ科<br>(Ranunculaceae) | <i>Clematis vitalba</i>     |                        | クレマチス<br>属    |                              |                    | EFSA, 2023a   |  |
| キンポウゲ科<br>(Ranunculaceae) | <i>Ranunculus repens</i>    |                        | キンポウゲ属        | ハイキンポウゲ                      |                    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>EPPO, 2018 |  |
| クスノキ科<br>(Lauraceae)      | <i>Laurus nobilis</i>       |                        | ゲッケイジュ<br>属   | ゲッケイジュ                       | bay laurel         | EFSA, 2016, 2018, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b                      |  |
| クスノキ科<br>(Lauraceae)      | <i>Persea americana</i>     |                        | ワニナシ属         | アボカド                         | avocado            | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                |  |
| クスノキ科<br>(Lauraceae)      | <i>Sassafras</i> sp.        |                        | サッサfras<br>属  |                              |                    | EFSA, 2020  |  |
| クスノキ科<br>(Lauraceae)      | <i>Sassafras albidum</i>    |                        | サッサfras<br>属  | サッサfrasノキ                    |                    | EFSA, 2020  |  |
| クマツヅラ科<br>(Verbenaceae)   | <i>Callicarpa americana</i> |                        | ムラサキシキ<br>ブ属  | アメリカムラサキ<br>シキブ              | French<br>mulberry | EFSA, 2016, 2020; Janse<br>and Obradovic, 2010                  |  |
| クマツヅラ科<br>(Verbenaceae)   | <i>Duranta erecta</i>       | <i>D. repens</i>       | ハリマツリ属        | ハリマツリ                        |                    | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                  |  |
| クマツヅラ科<br>(Verbenaceae)   | <i>Lippia nodiflora</i>     | <i>Phyla nodiflora</i> | イワダレソウ<br>属   | イワダレソウ                       |                    | CABI, 2025; EFSA, 2015,<br>2016; EPPO GDB, 2025b                |  |
| クマツヅラ科<br>(Verbenaceae)   | <i>Verbena litoralis</i>    |                        | バーベナ属         | バーベナ・リトラ<br>リス (ハマクマツ<br>ヅラ) |                    | EFSA, 2016, 2020;<br>Krugner et al., 2012                       |  |

|                         |                                       |  |       |                |         |  |  |
|-------------------------|---------------------------------------|--|-------|----------------|---------|--|--|
| クマツヅラ科<br>(Verbenaceae) | <i>Vitex agnus-castus</i>             |  | ハマゴウ属 | セイヨウニンジン<br>ボク |         | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b  |  |
| クマツヅラ科<br>(Verbenaceae) | <i>Vitex lucens</i>                   |  | ハマゴウ属 | ウィテクス・ルケ<br>ンス |         | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015   |  |
| グミ科<br>(Elaeagnaceae)   | <i>Elaeagnus<br/>angustifolia</i>     |  | グミ属   | ヤナギバグミ         |         | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b   |  |
| グミ科<br>(Elaeagnaceae)   | <i>Elaeagnus ×<br/>submacrophylla</i> |  | グミ属   | オオバツルグミ        |         | EFSA, 2023a  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya sp.</i>                      |  | ペカン属  |                |         | EFSA, 2018, 2020   |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya aquatica</i>                 |  | ペカン属  |                |         | EFSA, 2023a  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya cathayensis</i>              |  | ペカン属  |                |         | EFSA, 2023a  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya cordiformis</i>              |  | ペカン属  |                |         | EFSA, 2023a  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya floridana</i>                |  | ペカン属  |                |         | EFSA, 2023a  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya glabra</i>                   |  | ペカン属  | ピグナット          | pig nut | EFSA, 2023a  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya illinoensis</i>              |  | ペカン属  | ペカン            | pecan   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Hilton et al., 2017; Nunney<br>et al., 2013 |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)  | <i>Carya laciniosa</i>                |  | ペカン属  |                |         | EFSA, 2023a  |  |

|                          |                                |                         |          |             |                   |   |  |
|--------------------------|--------------------------------|-------------------------|----------|-------------|-------------------|---|--|
| クルミ科<br>(Juglandaceae)   | <i>Carya pallida</i>           |                         | ペカン属     |             |                   | EFSA, 2023a   |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)   | <i>Carya palmeri</i>           |                         | ペカン属     |             |                   | EFSA, 2023a   |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)   | <i>Carya tomentosa</i>         |                         | ペカン属     | モッカーナット     |                   | EFSA, 2023a   |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)   | <i>Juglans</i> sp.             |                         | クルミ属     |             | walnut            | CABI, 2025; EFSA, 2020  |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)   | <i>Juglans californica</i>     |                         | クルミ属     |             |                   | CABI, 2025; Costa et al., 2004; EFSA, 2016                      |  |
| クルミ科<br>(Juglandaceae)   | <i>Juglans regia</i>           |                         | クルミ属     | ペルシャグルミ     | Persian walnut    | CABI, 2025; EFSA, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |  |
| クロウメモドキ科<br>(Rhamnaceae) | <i>Frangula alnus</i>          | <i>Rhamnus frangula</i> | イソノキ属    | フ랑格拉・アルヌス   |                   | DGAV, 2020; EPPO GDB, 2025b                                     |  |
| クロウメモドキ科<br>(Rhamnaceae) | <i>Rhamnus</i> sp.             |                         | クロウメモドキ属 |             |                   | EFSA, 2023a   |  |
| クロウメモドキ科<br>(Rhamnaceae) | <i>Rhamnus alaternus</i>       |                         | クロウメモドキ属 | ラムヌス・アラテルムス | Italian buckthorn | EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO, 2019; EPPO GDB, 2025b; FAO, 2019b |  |
| クワ科(Moraceae)            | <i>Broussonetia papyrifera</i> |                         | コウゾ属     | カジノキ        |                   | EFSA, 2020  |  |
| クワ科(Moraceae)            | <i>Ficus carica</i>            |                         | イチジク属    | イチジク        | common fig        | EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                               |  |
| クワ科(Moraceae)            | <i>Humulus scandens</i>        |                         | カラハナソウ属  | カナムグラ       |                   | EFSA, 2016; EFSA, 2020; Su et al., 2013                         |  |
| クワ科(Moraceae)            | <i>Morus</i> sp.               |                         | クワ属      |             |                   | EFSA, 2020  |  |

|                               |                                |                          |          |                 |                |   |  |
|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------|----------|-----------------|----------------|---|--|
| クワ科(Moraceae)                 | <i>Morus alba</i>              |                          | クワ属      | トウグワ            | white mulberry | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Harris et al., 2014      |  |
| クワ科(Moraceae)                 | <i>Morus nigra</i>             |                          | クワ属      | クロミグワ           | black mulberry | CABI, 2025; EFSA, 2016  |  |
| クワ科(Moraceae)                 | <i>Morus rubra</i>             |                          | クワ属      | アカミグワ           | red mulberry   | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Merriman, 2001           |  |
| ゴマノハグサ科<br>(Scrophulariaceae) | <i>Hebe</i> spp.               |                          | ヘーベ属     |                 |                | DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Groenteman et al., 2015  |  |
| ゴマノハグサ科<br>(Scrophulariaceae) | <i>Hebe elliptica</i>          |                          | ヘーベ属     |                 |                | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| ゴマノハグサ科<br>(Scrophulariaceae) | <i>Veronica</i> sp.            |                          | クワガタソウ属  |                 |                | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001 |  |
| ゴマノハグサ科<br>(Scrophulariaceae) | <i>Veronica persica</i>        |                          | クワガタソウ属  | オオイヌノフグリ        |                | EFSA, 2016, 2021; EPPO GDB, 2025b                                       |  |
| コリノカルプス科<br>(Corynocarpaceae) | <i>Corynocarpus laevigatus</i> |                          | コリノカルプス属 | コリノカルプス・ラエウィガツス | karaka nut     | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                                     |  |
| シソ科(Labiatae)                 | <i>Clinopodium nepeta</i>      | <i>Calamintha nepeta</i> | トウバナ属    | クリノポディウム・ネペタ    |                | EFSA, 2023c   |  |
| シソ科(Labiatae)                 | <i>Lavandula</i> spp.          |                          | ラウアンドウ属  |                 |                | EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018  |  |

|               |                                 |  |              |                         |                 |   |  |
|---------------|---------------------------------|--|--------------|-------------------------|-----------------|---|--|
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula × chaytoriae</i>   |  | ラウアンドウ<br>ラ属 |                         |                 | EPPO GDB, 2025b   |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula × heterophylla</i> |  | ラウアンドウ<br>ラ属 |                         |                 | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                               |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula × intermedia</i>   |  | ラウアンドウ<br>ラ属 |                         |                 | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                               |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula angustifolia</i>   |  | ラウアンドウ<br>ラ属 | ラベンダー                   | common lavender | DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b             |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula dentata</i>        |  | ラウアンドウ<br>ラ属 |                         |                 | CABI, 2025; DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula latifolia</i>      |  | ラウアンドウ<br>ラ属 | スパイクラベンダー               | spike lavender  | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b;                              |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Lavandula stoechas</i>       |  | ラウアンドウ<br>ラ属 |                         |                 | DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b             |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Leonurus sibiricus</i>       |  | メハジキ属        | ホソバメハジキ                 |                 | EFSA, 2020; Leite et al., 1997                            |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Marrubium vulgare</i>        |  | ニガハッカ属       | マルビウム・ウルガレ (ニガハッカ)      | white horehound | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012        |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Melissa officinalis</i>      |  | コウスイハッカ属     | メリッサ・オッフイキナリス (コウスイハッカ) | lemon balm      | EFSA, 2016, 2020  |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Mentha suaveolens</i>        |  | ハッカ属         | メンタ・スアウエオレンス (マルバハッカ)   | applemint       | EFSA, 2023b   |  |

|               |                               |                               |                |                  |                   |  |  |
|---------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------|------------------|-------------------|--|--|
| シソ科(Labiatae) | <i>Origanum majorana</i>      | <i>Majorana hortensis</i>     | ハナハッカ属         | オリガナム・マヨ<br>ラナ   | sweet<br>marjoram | EFSA, 2016, 2020; Janse<br>and Obradovic, 2010;<br>Merriman, 2001              |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Phlomis fruticosa</i>      |                               | オオキセワタ<br>属    | フロミス・フルテ<br>イコサ  |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b   |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Phlomis italica</i>        |                               | オオキセワタ<br>属    |                  |                   | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b  |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Rosmarinus officinalis</i> | <i>Salvia rosmarinus</i>      | ロスマリヌス<br>属    | マンネンロウ           | rosemary          | CABI, 2025; DGAV, 2020;<br>EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b; Freitag, 1951 |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Salvia</i> sp.             |                               | サルウィア属         |                  |                   | EFSA, 2023b  |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Salvia abrotanoides</i>    | <i>Perovskia abrotanoides</i> | サルウィア属         |                  |                   | EFSA, 2023b; EPPO<br>GDB, 2025b  |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Salvia apiana</i>          |                               | サルウィア属         |                  |                   | Costa et al., 2004; EFSA,<br>2015, 2016  |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Salvia mellifera</i>       |                               | サルウィア属         |                  |                   | Costa et al., 2004; EFSA,<br>2016, 2020; Nunney et al.,<br>2013                |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Salvia officinalis</i>     |                               | サルウィア属         | ヤクヨウサルビア         | common<br>sage    | EFSA, 2023a  |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Stachys arvensis</i>       |                               | イヌゴマ属          | ヤブチョロギ           |                   | De Coll et al., 2000; EFSA,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                           |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Teucrium capitatum</i>     |                               | ニガクサ属          | テウクリウム・カ<br>ピタツム |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b   |  |
| シソ科(Labiatae) | <i>Thymus vulgaris</i>        |                               | イブキジャコ<br>ウソウ属 | タチジャコウソウ         | common<br>thyme   | EFSA, 2023a  |  |

|                            |                                  |  |               |          |                   |   |  |
|----------------------------|----------------------------------|--|---------------|----------|-------------------|---|--|
| シソ科(Labiatae)              | <i>Westringia fruticosa</i>      |  | ウエストリン<br>ギア属 |          |                   | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b; Saponari et<br>al., 2014a                           |  |
| シソ科(Labiatae)              | <i>Westringia glabra</i>         |  | ウエストリン<br>ギア属 |          |                   | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b  |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Lonicera</i> sp.              |  | スイカズラ属        |          |                   | EFSA, 2023c   |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Lonicera implexa</i>          |  | スイカズラ属        |          |                   | EFSA, 2022  |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Lonicera japonica</i>         |  | スイカズラ属        | スイカズラ    |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Merriman, 2001                       |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Lonicera<br/>periclymenum</i> |  | スイカズラ属        | ニオイニンドウ  |                   | EFSA, 2023b   |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Sambucus</i> spp.             |  | ニワトコ属         |          |                   | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2015, 2016,<br>2020                              |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Sambucus<br/>canadensis</i>   |  | ニワトコ属         | アメリカニワトコ |                   | EFSA, 2016, 2020; Janse<br>and Obradovic, 2010;<br>Merriman, 2001; Nunney<br>et al., 2013 |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Sambucus cerulea</i>          |  | ニワトコ属         |          |                   | EFSA, 2016, 2020; Freitag,<br>1951  |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Sambucus mexicana</i>         |  | ニワトコ属         |          |                   | EFSA, 2013, 2015, 2016;<br>Janse and Obradovic,<br>2010; Merriman, 2001                   |  |
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Sambucus nigra</i>            |  | ニワトコ属         | セイヨウニワトコ | European<br>elder | EFSA, 2023b; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |

|                            |                              |                            |                        |                                 |                |  |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|------------------------|---------------------------------|----------------|--|
| スイカズラ科<br>(Caprifoliaceae) | <i>Viburnum tinus</i>        |                            | ガマズミ属                  | ウィブルナム・ティヌス                     |                | EFSA, 2022; EPPO GDB, 2025b  |
| スズカケノキ科<br>(Platanaceae)   | <i>Platanus</i> sp.          |                            | スズカケノキ属                |                                 |                | CABI, 2025; EFSA, 2020   |
| スズカケノキ科<br>(Platanaceae)   | <i>Platanus occidentalis</i> |                            | スズカケノキ属                | アメリカスズカケノキ                      |                | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b; Harris et al., 2014; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001; Nunney et al., 2013 |
| スズカケノキ科<br>(Platanaceae)   | <i>Platanus × hispanica</i>  |                            | スズカケノキ属                | モミジバスズカケノキ                      |                | EFSA, 2023b  |
| スズカケノキ科<br>(Platanaceae)   | <i>Platanus racemosa</i>     |                            | スズカケノキ属                | カリフォルニアスズカケノキ                   |                | Costa et al., 2004; EFSA, 2015, 2016   |
| スベリヒユ科<br>(Portulacaceae)  | <i>Montia linearis</i>       | <i>Montiastrum lineare</i> | モンティア<br>(モンティアストルム) 属 | モンティア・リネアリス<br>(モンティアストルム・リネアレ) |                | EFSA, 2016, 2020   |
| スベリヒユ科<br>(Portulacaceae)  | <i>Portulaca oleracea</i>    |                            | スベリヒユ属                 | スベリヒユ                           | purslane       | CABI, 2025; Costello et al., 2017; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012  |
| スベリヒユ科<br>(Portulacaceae)  | <i>Talinum paniculatum</i>   | <i>T. patens</i>           | ハゼラン属                  | ハゼラン                            |                | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |
| スミレ科<br>(Violaceae)        | <i>Melicytus ramiflorus</i>  |                            | メリキツス属                 | メリキツス・ラミフロルス                    |                | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015  |
| セリ科<br>(Umbelliferae)      | <i>Conium maculatum</i>      |                            | ドクニンジン属                | ドクニンジン                          | poison hemlock | CABI, 2025; De Coll et al., 2000; EFSA, 2016, 2020   |

|                       |                                 |  |                 |               |                      |   |  |
|-----------------------|---------------------------------|--|-----------------|---------------|----------------------|---|--|
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Eriogonum</i> sp.            |  | エリオゴヌム<br>属     |               |                      | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2020                                      |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Fallopia japonica</i>        | <i>Polygonum<br/>reynoutria,<br/>Reynoutria<br/>japonica</i> | ソバカズラ属          | イタドリ          | Japanese<br>knotweed | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Persicaria lapathifolia</i>  | <i>Polygonum<br/>lapathifolium</i>                           | イヌタデ属           | オオイヌタデ        |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Krugner et al., 2012 |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Persicaria maculosa</i>      | <i>Polygonum<br/>persicaria</i>                              | イヌタデ属           |               |                      | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b                                      |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Polygonum<br/>arenastrum</i> |  | ミチヤナギ属          | ハイミチヤナギ       |                      | EFSA, 2016, 2020;<br>Krugner et al., 2012                                 |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Polygonum aviculare</i>      |  | ミチヤナギ属          | ミチヤナギ         |                      | CABI, 2025  |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Rumex</i> sp.                |  | ギシギシ属           |               |                      | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| タデ科<br>(Polygonaceae) | <i>Rumex crispus</i>            |  | ギシギシ属           | ナガバギシギシ       |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Krugner et al., 2012 |  |
| ツゲ科(Buxaceae)         | <i>Simmondsia<br/>chinensis</i> |  | シモンジア属          | ホホバ           | jojoba               | EFSA, 2015, 2016, 2020  |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)   | <i>Arbutus unedo</i>            |  | アルブツス属          | アルブツス・ウネ<br>ド | strawberry<br>tree   | EFSA, 2022; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)   | <i>Arctostaphylos</i> sp.       |  | アルクトスタ<br>フィロス属 |               |                      | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2020                                      |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)   | <i>Calluna vulgaris</i>         |  | カルナ属            | ギョリュウモドキ      |                      | DGAV, 2020  |  |

|                          |  |  |            |              |                     |   |  |
|--------------------------|--|--|------------|--------------|---------------------|---|--|
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Erica cinerea</i>   |  | エリカ属       | エリカ・キネレア     | bell heather        | EFSA, 2022; EPPO GDB, 2025b                   |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium</i> sp.   |  | スノキ(コケモモ)属 |              |                     | CABI, 2025; EFSA, 2020                        |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium ashei</i>   |  | スノキ(コケモモ)属 | ラビットアイブルーベリー | rabbiteye blueberry | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium corymbosum</i>  |  | スノキ(コケモモ)属 | ハイブッシュブルーベリー | highbush blueberry  | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium corymbosum</i> ×<br><i>Vaccinium angustifolium</i>        |  | スノキ(コケモモ)属 |              |                     | EFSA, 2016                                    |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium corymbosum</i> ×<br><i>Vaccinium angustifolium</i> hybrid |  | スノキ(コケモモ)属 |              |                     | EFSA, 2020                                    |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium darrowii</i>  |  | スノキ(コケモモ)属 |              |                     | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium elliotii</i>  |  | スノキ(コケモモ)属 |              |                     | EFSA, 2020                                    |  |
| ツツジ科<br>(Ericaceae)      | <i>Vaccinium virgatum</i>  |  | スノキ(コケモモ)属 |              |                     | EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b             |  |
| ツバキ科<br>(Theaceae)       | <i>Stewartia pseudocamellia</i>  |  | ナツツバキ属     | ナツツバキ        |                     | EFSA, 2020                                    |  |
| ツユクサ科<br>(Commelinaceae) | <i>Commelina benghalensis</i>  |  | ツユクサ属      | マルバツユクサ      |                     | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020                  |  |
| ツユクサ科<br>(Commelinaceae) | <i>Commelina erecta</i>  |  | ツユクサ属      | シュッコンツユクサ    |                     | De Coll et al., 2000; EFSA, 2020              |  |

|                                 |                                 |                              |                          |                                 |                     |   |  |
|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------|---------------------------------|---------------------|---|--|
| トウダイグサ科<br>(Euphorbiaceae)      | <i>Croton setigerus</i>         | <i>Eremocarpus setigerus</i> | ハズ属                      | クロトン・セティ<br>ゲルス                 |                     | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| トウダイグサ科<br>(Euphorbiaceae)      | <i>Euphorbia chamaesyce</i>     | <i>Chamaesyce canescens</i>  | トウダイグサ<br>属 (カマエシ<br>ケ属) |                                 |                     | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; POnTE, 2019a, b           |  |
| トウダイグサ科<br>(Euphorbiaceae)      | <i>Euphorbia hirta</i>          | <i>Chamaesyce hirta</i>      | トウダイグサ<br>属 (カマエシ<br>ケ属) | シマニシキソウ                         |                     | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020                           |  |
| トウダイグサ科<br>(Euphorbiaceae)      | <i>Euphorbia terracina</i>      |                              | トウダイグサ<br>属              |                                 |                     | EFSA, 2016, 2018, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b; FAO,<br>2019b |  |
| トウダイグサ科<br>(Euphorbiaceae)      | <i>Hevea brasiliensis</i>       |                              | パラゴムノキ<br>属              | パラゴムノキ                          | para rubber<br>tree | EFSA, 2020  |  |
| トウダイグサ科<br>(Euphorbiaceae)      | <i>Mallotus paniculatus</i>     |                              | アカメガシワ<br>属              | ウラジロアカメガ<br>シワ                  |                     | EFSA, 2016, 2020; Su et<br>al., 2013                      |  |
| トケイソウ科<br>(Passifloraceae)      | <i>Passiflora foetida</i>       |                              | トケイソウ属                   | パッシフロラ・フ<br>ォエティダ (クサ<br>トケイソウ) |                     | CABI, 2025; EFSA, 2020                                    |  |
| トチノキ科<br>(Hippocastanacea<br>e) | <i>Aesculus</i> spp.            |                              | トチノキ属                    |                                 |                     | CABI, 2025  |  |
| トチノキ科<br>(Hippocastanacea<br>e) | <i>Aesculus × hybrida</i>       |                              | トチノキ属                    |                                 |                     | EFSA, 2016, 2020  |  |
| トベラ科<br>(Pittosporaceae)        | <i>Pittosporum crassifolium</i> |                              | トベラ属                     |                                 |                     | EFSA, 2016, 2020;<br>Groenteman et al., 2015              |  |

|                            |                                |  |          |               |                      |   |    |
|----------------------------|--------------------------------|--|----------|---------------|----------------------|---|----|
| トベラ科<br>(Pittosporaceae)   | <i>Pittosporum eugenioides</i> |  | トベラ属     |               |                      | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                             |    |
| トベラ科<br>(Pittosporaceae)   | <i>Pittosporum tenuifolium</i> |  | トベラ属     | クロバトベラ        |                      | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                             |    |
| トベラ科<br>(Pittosporaceae)   | <i>Pittosporum umbellatum</i>  |  | トベラ属     |               |                      | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                             |    |
| ナス科<br>(Solanaceae)        | <i>Datura wrightii</i>         |  | ダツラ属     | ダツラ・ライティイ     |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Krugner et al., 2012              |    |
| ナス科<br>(Solanaceae)        | <i>Solanum americanum</i>      |  | ナス属      | テリミノイヌホオズキ    |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |    |
| ナス科<br>(Solanaceae)        | <i>Solanum elaeagnifolium</i>  |  | ナス属      | ラシャナス         |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016  |    |
| ナデシコ科<br>(Caryophyllaceae) | <i>Stellaria media</i>         |  | ハコベ属     | コハコベ          | common chickweed     | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012   |    |
| ナンヨウスギ科<br>(Araucariaceae) | <i>Agathis australis</i>       |  | アガティス属   | アガティス・アウストラリス |                      | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                             |    |
| ニガキ科<br>(Simaroubaceae)    | <i>Ailanthus altissima</i>     |  | ニワウルシ属   | ニワウルシ         |                      | EFSA, 2024  | 追加 |
| ニシキギ科<br>(Celastraceae)    | <i>Celastrus orbiculatus</i>   |  | ツルウメモドキ属 | ツルウメモドキ       | oriental bittersweet | CABI, 2025; EFSA, 2015, 2016, 2020; EPPO, 2001; EPPO GDB, 2025b |    |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Celtis</i> sp.              |  | エノキ属     |               |                      | EFSA, 2024  | 追加 |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Celtis occidentalis</i>     |  | エノキ属     | アメリカエノキ       |                      | EFSA, 2016, 2020  |    |

|                            |                               |                  |           |                 |              |   |  |
|----------------------------|-------------------------------|------------------|-----------|-----------------|--------------|---|--|
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Ulmus</i> spp.             |                  | ニレ属       |                 |              | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Merriman, 2001                                      |  |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Ulmus × hollandica</i>     |                  | ニレ属       |                 |              | EFSA, 2020  |  |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Ulmus americana</i>        |                  | ニレ属       | アメリカニレ          | American elm | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b; Harris et al., 2014; Nunney et al., 2013 |  |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Ulmus crassifolia</i>      |                  | ニレ属       |                 |              | EFSA, 2016, 2020; Nunney et al., 2013   |  |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Ulmus glabra</i>           | <i>U. scabra</i> | ニレ属       | セイヨウハルニレ        | wych elm     | EFSA, 2020  |  |
| ニレ科<br>(Ulmaceae)          | <i>Ulmus pumila</i>           |                  | ニレ属       | ノニレ             |              | EFSA, 2020  |  |
| ノウゼンカズラ科<br>(Bignoniaceae) | <i>Campsis radicans</i>       |                  | ノウゼンカズラ属  | アメリカノウゼンカズラ     |              | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| ノウゼンカズラ科<br>(Bignoniaceae) | <i>Chitalpa tashkentensis</i> |                  | チタルパ属     | チタルパ・タシュケンテンシス  |              | EFSA, 2016, 2020  |  |
| ノウゼンカズラ科<br>(Bignoniaceae) | <i>Jacaranda mimosifolia</i>  |                  | ジャカラランダ属  | ジャカラランダ・ミモシフォリア |              | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020  |  |
| パイナップル科<br>(Bromeliaceae)  | <i>Tillandsia usneoides</i>   |                  | ティランジア属   | サルオガセモドキ        |              | EFSA, 2016  |  |
| バショウ科<br>(Musaceae)        | <i>Strelitzia reginae</i>     |                  | ゴクラクチョウカ属 | ゴクラクチョウカ        |              | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| ハマジンチョウ科<br>(Myoporaceae)  | <i>Eremophila maculata</i>    |                  | エレモフィラ属   | エレモフィラ・マクラタ     |              | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| ハマジンチョウ科<br>(Myoporaceae)  | <i>Myoporum</i> sp.           |                  | ミオポルム属    |                 |              | EFSA, 2023a   |  |

|                           |   |  |              |                      |                        |  |  |
|---------------------------|---|--|--------------|----------------------|------------------------|--|--|
| ハマジンチョウ科<br>(Myoporaceae) | <i>Myoporum insulare</i>  |  | ミオポルム属       |                      |                        | EFSA, 2016, 2018, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b                         |  |
| ハマジンチョウ科<br>(Myoporaceae) | <i>Myoporum laetum</i>  |  | ミオポルム属       |                      |                        | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015                             |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Fragaria vesca</i>   |  | オランダイチ<br>ゴ属 | エゾノヘビイチゴ             | European<br>strawberry | CABI, 2025   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Fragaria vesca</i><br>subsp. <i>californica</i>  |  | オランダイチ<br>ゴ属 |                      |                        | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Heteromeles</i><br><i>arbutifolia</i>  |  | ヘテロメレス<br>属  | ヘテロメレス・ア<br>ルブティフォリア | toyon                  | Costa et al., 2004; EFSA,<br>2016; Merriman, 2001                  |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Prunus</i> sp.   |  | サクラ属         |                      |                        | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020                                    |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Prunus</i> ( <i>Prunus</i><br><i>salicina</i> × <i>Prunus</i><br><i>angustifolia</i> ) ×<br>( <i>Prunus salicina</i> ×<br><i>Prunus munsoniana</i> ) |  | サクラ属         |                      |                        | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Prunus americana</i>   |  | サクラ属         | アメリカスモモ              | American<br>plum       | Costa et al., 2004; EFSA,<br>2015, 2016, 2020                      |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Prunus angustifolia</i>  |  | サクラ属         |                      | Chickasaw<br>plum      | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Prunus armeniaca</i>   |  | サクラ属         | アンズ                  | apricot                | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b; Nunney et<br>al., 2013       |  |
| バラ科<br>(Rosaceae)         | <i>Prunus avium</i>   |  | サクラ属         | セイヨウミザクラ             | sweet<br>cherry        | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>Nunney et al., 2013 |  |

|                   |  |   |      |           |                |  |    |
|-------------------|--|---|------|-----------|----------------|--|----|
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus campanulata</i>                              |   | サクラ属 | カンヒザクラ    |                | EFSA, 2024   | 追加 |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus cerasifera</i>                               |   | サクラ属 | ミロバランスモモ  | myrobalan plum | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Nunney et al., 2013   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus cerasifera</i> ×<br><i>Prunus munsoniana</i> |   | サクラ属 |           |                | EFSA, 2020   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus cerasifera</i> ×<br><i>Prunus salicina</i>   |   | サクラ属 |           |                | EFSA, 2020   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus cerasus</i>                                  |   | サクラ属 | スミノミザクラ   | sour cherry    | CABI, 2025; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus davidiana</i>                                |   | サクラ属 | ノモモ       |                | CABI, 2025   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus domestica</i>                                |   | サクラ属 | セイヨウスモモ   | common plum    | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Nunney et al., 2013   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus dulcis</i>                                   | <i>P. amygdalus</i> ,<br><i>P. communis</i> | サクラ属 | アーモンド     | almond         | CABI, 2025; Costa et al., 2004; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012; Merriman, 2001; Nunney et al., 2013 |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus dulcis</i> ×<br><i>Prunus webbii</i>         |   | サクラ属 |           |                | EFSA, 2020   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus hortulana</i>                                |   | サクラ属 |           |                | EFSA, 2020   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus laurocerasus</i>                             |   | サクラ属 | セイヨウバクチノキ | cherry laurel  | EFSA, 2020   |    |

|                   |  |  |      |          |                     |  |  |
|-------------------|--|--|------|----------|---------------------|--|--|
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus mahaleb</i>  |  | サクラ属 | マハレブチェリー | mahaleb<br>cherry   | CABI, 2025   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus mexicana</i>   |  | サクラ属 |          |                     | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus mume</i>   |  | サクラ属 | ウメ       | Japanese<br>apricot | EFSA, 2015   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus munsoniana</i>   |  | サクラ属 |          |                     | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus persica</i>  |  | サクラ属 | モモ       | peach               | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2016, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>Merriman, 2001; Nunney<br>et al., 2013 |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus persica</i> ×<br><i>Prunus webbii</i>                                      |  | サクラ属 |          |                     | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus salicina</i>   |  | サクラ属 | ニホンスモモ   | Japanese<br>plum    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus salicina</i> ×<br>( <i>Prunus salicina</i> ×<br><i>Prunus cerasifera</i> ) |  | サクラ属 |          |                     | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus serotina</i>   |  | サクラ属 |          |                     | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus serrulata</i>  |  | サクラ属 | サトザクラ    |                     | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus simonii</i>  |  | サクラ属 | ベニスモモ    |                     | EFSA, 2020   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus simonii</i> ×<br><i>Prunus salicina</i> ×                                  |  | サクラ属 |          |                     | EFSA, 2020   |  |

|                   |  |  |          |           |                     |   |  |
|-------------------|--|--|----------|-----------|---------------------|---|--|
|                   | <i>Prunus cerasifera</i> ×<br><i>Prunus munsoniana</i> |  |          |           |                     |   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Prunus webbii</i>                                   |  | サクラ属     |           |                     | EFSA, 2020  |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Pyracantha coccinea</i>                             |  | トキワサンザシ属 | トキワサンザシ   |                     | EFSA, 2023b   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Pyrus</i> sp.                                       |  | ナシ属      |           |                     | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020                            |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Pyrus pyrifolia</i>                                 |  | ナシ属      | ニホンナシ     | Japanese pear       | EFSA, 2016, 2020; Merriman, 2001                        |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rosa</i> sp.  |  | バラ属      |           |                     | EFSA, 2020  |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rosa californica</i>                                |  | バラ属      |           |                     | EFSA, 2016, 2020  |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rosa canina</i>                                     |  | バラ属      | ロサ・カニナ    | dog rose            | ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rosa</i> Cluster-flowered bush hybrids              |  | バラ属      |           |                     | EPPO GDB, 2025b   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rosa floribunda</i>                                 |  | バラ属      |           |                     | EFSA, 2016  |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rosa multiflora</i>                                 |  | バラ属      | ノイバラ      |                     | EPPO GDB, 2025b   |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rubus</i> sp.                                       |  | キイチゴ属    |           |                     | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Janse and Obradovic, 2010 |  |
| バラ科<br>(Rosaceae) | <i>Rubus fruticosus</i>                                |  | キイチゴ属    | セイヨウヤブイチゴ | European blackberry | EFSA, 2016  |  |

|                        |                         |   |        |               |                       |  |    |
|------------------------|-------------------------|---|--------|---------------|-----------------------|--|----|
| バラ科<br>(Rosaceae)      | <i>Rubus idaeus</i>     |   | キイチゴ属  | ヨーロッパキイチ<br>ゴ | European<br>raspberry | EFSA, 2023a  |    |
| バラ科<br>(Rosaceae)      | <i>Rubus procerus</i>   | <i>R. hedycarpus</i><br>subsp.<br><i>procerus</i> | キイチゴ属  |               |                       | EFSA, 2015, 2016, 2020;<br>EPPO, 2000; EPPO GDB,<br>2025b                                  |    |
| バラ科<br>(Rosaceae)      | <i>Rubus rigidus</i>    |   | キイチゴ属  |               |                       | EFSA, 2020   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae)      | <i>Rubus trivialis</i>  |   | キイチゴ属  |               | southern<br>dewberry  | EFSA, 2015, 2016   |    |
| バラ科<br>(Rosaceae)      | <i>Rubus ulmifolius</i> |   | キイチゴ属  |               |                       | EFSA, 2023a; EPPO,<br>2020; EPPO GDB, 2025b  |    |
| バラ科<br>(Rosaceae)      | <i>Rubus ursinus</i>    | <i>R. vitifolius</i>                              | キイチゴ属  |               | Pacific<br>dewberry   | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2016, 2020; Freitag,<br>1951; Janse and<br>Obradovic, 2010 |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae) | <i>Cistus</i> sp.       |   | ゴジアオイ属 |               |                       | EFSA, 2018, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b   |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae) | <i>Cistus albidus</i>   |   | ゴジアオイ属 |               |                       | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b   |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae) | <i>Cistus creticus</i>  |   | ゴジアオイ属 |               |                       | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b   |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae) | <i>Cistus × incanus</i> |   | ゴジアオイ属 |               |                       | EFSA, 2020, 2024; EPPO<br>GDB, 2025b   |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae) | <i>Cistus inflatus</i>  |   | ゴジアオイ属 |               |                       | EFSA, 2023a  |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae) | <i>Cistus ladanifer</i> |   | ゴジアオイ属 |               |                       | EFSA, 2024   | 追加 |

|                         |  |                    |              |                  |  |   |    |
|-------------------------|--|--------------------|--------------|------------------|--|---|----|
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae)  | <i>Cistus monspeliensis</i>            |                    | ゴジアオイ属       |                  |  | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                                     |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae)  | <i>Cistus salviifolius</i>             |                    | ゴジアオイ属       |                  |  | DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |    |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae)  | <i>Halimium sp.</i>                    |                    | ハリミウム属       |                  |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae)  | <i>Halimium calycinum</i>              |                    | ハリミウム属       |                  |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae)  | <i>Halimium lasianthum</i>             |                    | ハリミウム属       |                  |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| ハンニチバナ科<br>(Cistaceae)  | <i>Halimium ocymoides</i>              |                    | ハリミウム属       |                  |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| ヒノキ科<br>(Cupressaceae)  | <i>Juniperus ashei</i>                 |                    | ビャクシン属       | ユニペルス・アシ<br>エイ   |  | EFSA, 2016, 2020  |    |
| ヒメハギ科<br>(Polygalaceae) | <i>Polygala sp.</i>                    |                    | ヒメハギ属        |                  |  | EFSA, 2018, 2020  |    |
| ヒメハギ科<br>(Polygalaceae) | <i>Polygala ×<br/>dalmaisiana</i>      |                    | ヒメハギ属        |                  |  | EFSA, 2020  |    |
| ヒメハギ科<br>(Polygalaceae) | <i>Polygala ×<br/>grandiflora nana</i> |                    | ヒメハギ属        |                  |  | EFSA, 2016, 2018, 2020  |    |
| ヒメハギ科<br>(Polygalaceae) | <i>Polygala myrtifolia</i>             |                    | ヒメハギ属        |                  |  | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; EPPO GDB, 2025b; Saponari et al., 2014a |    |
| ヒユ科<br>(Amaranthaceae)  | <i>Alternanthera tenella</i>           | <i>A. ficoidea</i> | ツルノゲイト<br>ウ属 | アルテルナンテ<br>ラ・テネラ |  | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                                     |    |
| ヒユ科<br>(Amaranthaceae)  | <i>Amaranthus sp.</i>                  |                    | ヒユ属          |                  |  | Costello et al., 2017; EFSA, 2020   |    |

|                           |                               |  |               |                  |                   |  |  |
|---------------------------|-------------------------------|--|---------------|------------------|-------------------|--|--|
| ヒユ科<br>(Amaranthaceae)    | <i>Amaranthus retroflexus</i> |  | ヒユ属           | アオゲイトウ           |                   | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b;<br>POnTE, 2019a, b |  |
| ヒルガオ科<br>(Convolvulaceae) | <i>Convolvulus arvensis</i>   |  | セイヨウヒル<br>ガオ属 | セイヨウヒルガオ         | field<br>bindweed | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>Krugner et al., 2012                |  |
| ヒルガオ科<br>(Convolvulaceae) | <i>Convolvulus cneorum</i>    |  | セイヨウヒル<br>ガオ属 |                  |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                 |  |
| ヒルガオ科<br>(Convolvulaceae) | <i>Ipomoea fistulosa</i>      | <i>I. camea</i><br>subsp. <i>fistulosa</i> | サツマイモ属        | コダチアサガオ          |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                 |  |
| ヒルガオ科<br>(Convolvulaceae) | <i>Merremia macrocalyx</i>    | <i>Distimake macrocalyx</i>                | コガネヒルガ<br>オ属  | メレミア・マクロ<br>カリクス |                   | EFSA, 2020, 2025   |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Erodium</i>                |  | オランダフウ<br>ロ属  |                  |                   | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2016, 2020                     |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Erodium botrys</i>         |  | オランダフウ<br>ロ属  | ナガミオランダフ<br>ウロ   |                   | EFSA, 2016; EFSA, 2020;<br>Krugner et al., 2012                |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Erodium cicutarium</i>     |  | オランダフウ<br>ロ属  | オランダフウロ          |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016;<br>EFSA, 2020                          |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Erodium moschatum</i>      |  | オランダフウ<br>ロ属  | ジャコウオランダ<br>フウロ  |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016;<br>EFSA, 2020; Krugner et<br>al., 2012 |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Geranium dissectum</i>     |  | フウロソウ属        | オトメフウロ           |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Krugner et al., 2012          |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Pelargonium</i> spp.       |  | ペラルゴニュ<br>ーム属 |                  |                   | EFSA, 2016, 2020   |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Pelargonium × hortorum</i> |  | ペラルゴニュ<br>ーム属 | ハナテンジクアオ<br>イ    |                   | EFSA, 2015, 2016, 2020   |  |
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae)   | <i>Pelargonium fragrans</i>   |  | ペラルゴニュ<br>ーム属 |                  |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                                 |  |

|                         |   |   |          |            |               |  |  |
|-------------------------|---|---|----------|------------|---------------|--|--|
| フウロソウ科<br>(Geraniaceae) | <i>Pelargonium graveolens</i>                   |   | ペラルゴニウム属 | ニオイテンジクアオイ | rose geranium | ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Ampelopsis arborea</i>                       |   | ノブドウ属    |            |               | EFSA, 2016, 2020; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001                              |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Ampelopsis brevipedunculata</i>              | <i>A. glandulosa</i> var. <i>brevipedunculata</i> | ノブドウ属    |            |               | EFSA, 2016, 2020   |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Ampelopsis cordata</i>                       |   | ノブドウ属    |            |               | EFSA, 2016, 2020   |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>hancei</i> | <i>A. brevipedunculata</i> var. <i>hancei</i>     | ノブドウ属    | テリハノブドウ    |               | EFSA, 2020; Su et al., 2013  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Parthenocissus quinquefolia</i>              |   | ツタ属      | バージニアツタ    |               | EFSA, 2016, 2020; Janse and Obradovic, 2010; Merriman, 2001                              |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Parthenocissus tricuspidata</i>              |   | ツタ属      | ツタ         | Boston ivy    | EFSA, 2020; Freitag, 1951  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Vitis</i> spp.                               |   | ブドウ属     |            |               | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012; Nunney et al., 2013 |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Vitis × champinii</i>                        |   | ブドウ属     |            |               | EFSA, 2020   |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)      | <i>Vitis acerifolia</i>                         |   | ブドウ属     |            |               | EFSA, 2020   |  |

|                    |   |  |      |  |  |                                      |  |
|--------------------|---|--|------|--|--|--------------------------------------|--|
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis aestivalis</i>   |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2016, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis aestivalis</i> hybrid  |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis aestivalis</i> var.<br><i>smalliana</i>                                    |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis aestivalis</i> var.<br><i>smalliana</i> × <i>Vitis</i><br><i>simpsonii</i> |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis arizonica</i>  |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis arizonica</i> × <i>Vitis</i><br><i>rupestris</i>                           |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis arizonica</i> × <i>Vitis</i><br><i>vinifera</i>                            |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis arizonica</i> hybrid   |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis</i><br><i>arizonica/candicans</i>  |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis</i><br><i>arizonica/candicans</i><br>× <i>Vitis rupestris</i>              |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis</i><br><i>arizonica/girdiana</i>   |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis</i><br><i>arizonica/girdiana</i> ×<br><i>Vitis rupestris</i>               |  | ブドウ属 |  |  | EFSA, 2020                           |  |

|                    |   |                     |      |         |  |   |  |
|--------------------|---|---------------------|------|---------|--|---|--|
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis berlandieri</i>  |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis bloodworthiana</i>   |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis bourquiniana</i>   |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis californica</i>  |                     | ブドウ属 |         |  | Costello et al., 2017;<br>EFSA, 2016; EFSA, 2020;<br>Janse and Obradovic,<br>2010; Merriman, 2001 |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis candicans</i>  |                     | ブドウ属 |         |  | CABI, 2025; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis champinii</i> ×<br>( <i>Vitis solonis</i> × <i>Vitis<br/>othello</i> ) |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis cinerea</i>  |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis cinerea</i> var.<br><i>floridana</i>                                   | <i>V. simpsonii</i> | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020, 2025  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis cinerea</i> × <i>Vitis<br/>berlandieri</i>                             |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis cinerea</i> var.<br><i>helleri</i> × <i>Vitis vulpina</i>              |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis girdiana</i>   |                     | ブドウ属 |         |  | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis labrusca</i>   |                     | ブドウ属 | アメリカブドウ |  | CABI, 2025; EFSA, 2016;<br>EFSA, 2020; EPPO, 2018;<br>EPPO GDB, 2025b                             |  |

|                    |   |  |      |  |            |   |  |
|--------------------|---|--|------|--|------------|---|--|
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis labrusca</i> × <i>Vitis vinifera</i>         |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis lincecumii</i>                               |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis monticola</i>                                |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis munsoniana</i>                               |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis muscadina</i>                                |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis mustangensis</i>                             |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2015; EFSA, 2016;<br>EFSA, 2016                   |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis nesbittiana</i>                              |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis palmata</i>                                  |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis riparia</i>                                  |  | ブドウ属 |  |            | EPPO, 2018; EPPO GDB,<br>2025b                          |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis rotundifolia</i>                             |  | ブドウ属 |  | muscadine  | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b                          |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis rotundifolia</i> ×<br><i>Vitis rupestris</i> |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis rufotomentosa</i>                            |  | ブドウ属 |  |            | EFSA, 2020  |  |
| ブドウ科<br>(Vitaceae) | <i>Vitis rupestris</i>                                |  | ブドウ属 |  | sand grape | CABI, 2025; EFSA, 2016;<br>Janse and Obradovic,<br>2010 |  |

|                      |                                 |                          |           |                |                     |  |    |
|----------------------|---------------------------------|--------------------------|-----------|----------------|---------------------|--|----|
| ブドウ科<br>(Vitaceae)   | <i>Vitis shuttleworthii</i>     |                          | ブドウ属      |                |                     | EFSA, 2020   |    |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)   | <i>Vitis tiliaefolia</i>        |                          | ブドウ属      |                |                     | EFSA, 2020   |    |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)   | <i>Vitis vinifera</i>           |                          | ブドウ属      | ヨーロッパブドウ       | European grape      | CABI, 2025; Costa et al., 2004; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; EPPO GDB, 2025b; Groenteman et al., 2015; Janse and Obradovic, 2010; Nunney et al., 2013 |    |
| ブドウ科<br>(Vitaceae)   | <i>Vitis vulpina</i>            |                          | ブドウ属      |                |                     | EFSA, 2020   |    |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Callistemon citrinus</i>     | <i>Melaleuca citrina</i> | マキバブラシノキ属 | ハナマキ           | crimson bottlebrush | EFSA, 2024   | 追加 |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Eucalyptus</i> sp.           |                          | ユーカリノキ属   |                |                     | Costello et al., 2017; EFSA, 2020  |    |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Eucalyptus camaldulensis</i> |                          | ユーカリノキ属   |                |                     | EFSA, 2015, 2016, 2020   |    |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Eucalyptus globulus</i>      |                          | ユーカリノキ属   |                |                     | EFSA, 2015, 2016, 2020   |    |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Eugenia myrtifolia</i>       |                          | ユーゲニア属    | ユーゲニア・ミルティフォリア |                     | EFSA, 2016; Freitag, 1951  |    |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Metrosideros</i> spp.        |                          | オオフトモモ属   |                |                     | EFSA, 2015, 2016; Nunney et al., 2013  |    |

|                      |                                       |                               |             |                  |                      |   |  |
|----------------------|---------------------------------------|-------------------------------|-------------|------------------|----------------------|---|--|
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Metrosideros excelsa</i>           |                               | オオフトモモ<br>属 |                  |                      | DGAV, 2020; EFSA, 2018,<br>2020, 2025b; Groenteman<br>et al., 2015                        |  |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Metrosideros<br/>kermadecensis</i> |                               | オオフトモモ<br>属 |                  |                      | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015  |  |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Myrtus communis</i>                |                               | ギンバイカ属      | ギンバイカ            | myrtle               | DGAV, 2020; EFSA, 2016,<br>2018, 2020; EPPO GDB,<br>2025b; FAO, 2019b                     |  |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Psidium sp.</i>                    |                               | バンジロウ属      |                  |                      | EFSA, 2022  |  |
| フトモモ科<br>(Myrtaceae) | <i>Syzygium<br/>paniculatum</i>       | <i>Eugenia<br/>paniculata</i> | フトモモ属       | シジギウム・パニ<br>クラツム |                      | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b  |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Castanea sativa</i>                |                               | クリ属         | ヨーロッパグリ          | European<br>chestnut | EFSA, 2023b; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Fagus crenata</i>                  |                               | ブナ属         | ブナ               | Japanese<br>beech    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020   |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Quercus spp.</i>                   |                               | コナラ属        |                  |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Merriman, 2001   |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Quercus agrifolia</i>              |                               | コナラ属        |                  |                      | Costa et al., 2004; Costello<br>et al., 2017; EFSA, 2020;<br>Janse and Obradovic,<br>2010 |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Quercus alba</i>                   |                               | コナラ属        |                  | white oak            | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020   |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Quercus cerris</i>                 |                               | コナラ属        |                  | Turkey oak           | EFSA, 2023c   |  |
| ブナ科(Fagaceae)        | <i>Quercus coccinea</i>               |                               | コナラ属        |                  | scarlet oak          | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020; Harris et al., 2014                                      |  |

|               |                              |  |      |                |         |  |    |
|---------------|------------------------------|--|------|----------------|---------|--|----|
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus falcata</i>       |  | コナラ属 |                |         | Barnard, 1998; CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus ilex</i>          |  | コナラ属 | セイヨウヒイラギ<br>ガシ |         | EFSA, 2020   |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus imbricaria</i>    |  | コナラ属 |                |         | EFSA, 2016, 2020   |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus incana</i>        |  | コナラ属 |                |         | Barnard, 1998; EFSA, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus laevis</i>        |  | コナラ属 |                |         | Barnard, 1998; CABI, 2025; EFSA, 2020; Nunnery et al., 2013                              |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus laurifolia</i>    |  | コナラ属 |                |         | Barnard, 1998; CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus lobata</i>        |  | コナラ属 |                |         | EFSA, 2013, 2015, 2016; Janse and Obradovic, 2010  |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus macrocarpa</i>    |  | コナラ属 |                | bur oak | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Harris et al., 2014  |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus nigra</i>         |  | コナラ属 |                |         | Barnard, 1998; CABI, 2025; EFSA, 2015, 2016, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus orocantabrica</i> |  | コナラ属 |                |         | EFSA, 2025   | 追加 |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus palustris</i>     |  | コナラ属 | アメリカガシワ        | pin oak | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Harris et al., 2014; Nunnery et al., 2013 |    |
| ブナ科(Fagaceae) | <i>Quercus phellos</i>       |  | コナラ属 |                |         | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Harris et al., 2014  |    |

|                          |   |                  |         |           |               |   |    |
|--------------------------|---|------------------|---------|-----------|---------------|---|----|
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus michauxii</i>                          | <i>Q. prinus</i> | コナラ属    |           |               | EFSA, 2024  | 追加 |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus pubescens</i>                          |                  | コナラ属    |           |               | EFSA, 2023a; EPPO GDB, 2025b  |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus pyrenaica</i>                          |                  | コナラ属    |           |               | EFSA, 2023b; EPPO GDB, 2025b  |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus robur</i>                              |                  | コナラ属    | イギリスナラ    | English oak   | DGAV, 2020; EFSA, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus rubra</i>                              |                  | コナラ属    | アカガシワ     | red oak       | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Harris et al., 2014; Nunney et al., 2013 |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus shumardii</i>                          |                  | コナラ属    |           |               | EFSA, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus suber</i>                              |                  | コナラ属    | コルクガシ     | cork oak      | DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus velutina</i>                           |                  | コナラ属    |           | black oak     | CABI, 2025; EFSA, 2015, 2016, 2020  |    |
| ブナ科(Fagaceae)            | <i>Quercus virginiana</i>                         |                  | コナラ属    |           |               | Barnard, 1998; EFSA, 2016, 2020   |    |
| マツ科(Pinaceae)            | <i>Pinus taeda</i>                                |                  | マツ属     | テーダマツ     | loblolly pine | EFSA, 2016, 2020  |    |
| マツムシソウ科<br>(Dipsacaceae) | <i>Scabiosa</i> sp.                               |                  | マツムシソウ属 |           |               | EFSA, 2022  |    |
| マツムシソウ科<br>(Dipsacaceae) | <i>Scabiosa atropurpurea</i> var. <i>maritima</i> |                  | マツムシソウ属 |           |               | EFSA, 2023a   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae)     | <i>Acacia</i> sp.                                 |                  | アカシア属   |           |               | EFSA, 2020  |    |
| マメ科<br>(Leguminosae)     | <i>Acacia cultriformis</i>                        |                  | アカシア属   | サンカクバアカシア |               | EFSA, 2023a; EPPO GDB, 2025b  |    |

|                      |                              |  |              |                              |           |   |    |
|----------------------|------------------------------|--|--------------|------------------------------|-----------|---|----|
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Acacia dealbata</i>       |  | アカシア属        | フサアカシア                       | mimosa    | ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b      |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Acacia longifolia</i>     |  | アカシア属        | ナガバアカシア                      |           | DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2020; Freitag, 1951   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Acacia melanoxylon</i>    |  | アカシア属        |                              |           | EFSA, 2023a                                   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Acacia saligna</i>        |  | アカシア属        |                              |           | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Adenocarpus</i> sp.       |  | アデノカルプ<br>ス属 |                              |           | EFSA, 2024                                    | 追加 |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Adenocarpus lainzii</i>   | <i>A. complicatus</i><br>subsp. <i>lainzii</i> | アデノカルプ<br>ス属 | アデノカルプス・<br>ラインジイ            |           | EFSA, 2022                                    |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Albizia julibrissin</i>   |  | ネムノキ属        | アルビジア・ユリ<br>ブリッシン (ネム<br>ノキ) | silk tree | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020                  |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Anthyllis barba-jovis</i> |  | アンティリス<br>属  |                              |           | EFSA, 2023a                                   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Anthyllis hermanniae</i>  |  | アンティリス<br>属  | アンティリス・ヘ<br>ルマニアエ            |           | ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b      |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Calicotome</i> sp.        |  | カリコトメ属       |                              |           | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Calicotome spinosa</i>    | <i>Cytisus</i><br><i>spinusus</i>              | カリコトメ属       |                              |           | EFSA, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b; EPPO, 2019 |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Calicotome villosa</i>    |  | カリコトメ属       |                              |           | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cercis canadensis</i>     |  | ハナズオウ属       | アメリカハナズオ<br>ウ                |           | EFSA, 2016, 2020; Nunney et al., 2013         |    |

|                      |   |  |          |                 |  |   |    |
|----------------------|---|--|----------|-----------------|--|---|----|
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cercis occidentalis</i>                      |  | ハナズオウ属   |                 |  | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Nunney et al., 2013         |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cercis siliquastrum</i>                      |  | ハナズオウ属   | セイヨウズオウ         |  | ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                  |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Chamaecrista fasciculata</i>                 |  | カワラケツメイ属 | カマエクリスタ・ファスキクラタ |  | EFSA, 2016, 2020  |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Coronilla valentina</i>                      |  | コロニラ属    |                 |  | EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b                   |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Coronilla valentina</i> subsp. <i>glauca</i> |  | コロニラ属    |                 |  | EFSA, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b                         |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cytisus</i> sp.                              |  | エニシダ属    |                 |  | EFSA, 2020  |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cytisus multiflorus</i>                      |  | エニシダ属    | シロバナエニシダ        |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cytisus scoparius</i>                        |  | エニシダ属    | エニシダ            |  | DGAV, 2020; EFSA, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b; FAO, 2019b |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cytisus striatus</i>                         |  | エニシダ属    |                 |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Cytisus villosus</i>                         |  | エニシダ属    |                 |  | ANSES, 2017; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                  |    |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Echinopartum lusitanicum</i>                 |  |          |                 |  | EFSA, 2024  | 追加 |

|                      |                              |                                 |               |  |  |   |  |
|----------------------|------------------------------|---------------------------------|---------------|--|--|---|--|
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista</i> spp.          |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2018, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista balearica</i>     | <i>G. valdes-bermejoi</i>       | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2023b; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista corsica</i>       |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | ANSES, 2017; EFSA,<br>2020; EPPO GDB, 2025b                             |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista ephedroides</i>   |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2016, 2018, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b; FAO,<br>2019b               |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista hirsuta</i>       |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2023a; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista lucida</i>        |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2018, 2020; EPPO,<br>2019   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista monspessulana</i> | <i>Teline monspessulana</i>     | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2013, 2015, 2016;<br>Janse and Obradovic,<br>2010; Merriman, 2001 |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista scorpius</i>      |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2023a   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista spachiana</i>     | <i>Cytisus racemosus</i>        | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2016, 2018, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b; FAO,<br>2019b               |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista triacanthos</i>   |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EFSA, 2023b; EPPO<br>GDB, 2025b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista tricuspidata</i>  |                                 | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | EPPO GDB, 2025b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Genista tridentata</i>    | <i>Pterospartum tridentatum</i> | ヒトツバエニ<br>シダ属 |  |  | DGAV, 2020  |  |

|                      |                              |   |         |           |              |   |  |
|----------------------|------------------------------|---|---------|-----------|--------------|---|--|
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Gleditsia triacanthos</i> |   | サイカチ属   | アメリカサイカチ  | honey locust | EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Lupinus aridorum</i>      |   | ルピヌス属   |           |              | EFSA, 2016, 2018, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Lupinus villosus</i>      |   | ルピヌス属   |           |              | EFSA, 2016, 2018, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Medicago spp.</i>         |   | ウマゴヤシ属  |           |              | CABI, 2025  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Medicago arborea</i>      |   | ウマゴヤシ属  |           |              | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Medicago polymorpha</i>   |   | ウマゴヤシ属  | ウマゴヤシ     |              | CABI, 2025; De Coll et al., 2000; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012 |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Medicago sativa</i>       |   | ウマゴヤシ属  | アルファルファ   | alfalfa      | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2012           |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Melilotus sp.</i>         |   | シナガワハギ属 |           |              | EFSA, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Neptunia lutea</i>        |   | ネプツニア属  | ネプツニア・ルテア |              | EFSA, 2016, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Retama monosperma</i>     | <i>Genista monosperma, Spartium monospermum</i> | レタマ属    | レタマ       |              | EFSA, 2023a; EPPO GDB, 2025b  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Robinia pseudoacacia</i>  |   | ハリエンジュ属 | ハリエンジュ    |              | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b   |  |

|                      |  |                    |                  |                   |                   |   |  |
|----------------------|--|--------------------|------------------|-------------------|-------------------|---|--|
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Senna obtusifolia</i>                     |                    | センナ属 (カ<br>ツシア属) | エビスグサ             |                   | CABI, 2025; EPPO GDB,<br>2025b; Lopes et al., 2003                      |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Senna tora</i>                            | <i>Cassia tora</i> | センナ属 (カ<br>ツシア属) | コエビスグサ            |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016;<br>EPPO GDB, 2025b                              |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Sophora secundiflora</i>                  |                    | クララ属             | ソフォラ・セクン<br>ディフロラ |                   | EFSA, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Spartium</i> sp.                          |                    | スパルティウ<br>ム属     |                   |                   | EPPO, 2018, 2020; EPPO<br>GDB, 2025b                                    |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Spartium junceum</i>                      |                    | スパルティウ<br>ム属     | レダマ               |                   | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2016, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Trifolium</i> spp.                        |                    | シャジクソウ<br>属      |                   |                   | CABI, 2025  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Trifolium incarnatum</i>                  |                    | シャジクソウ<br>属      | ベニバナツメクサ          | crimson<br>clover | EFSA, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Trifolium repens</i>                      |                    | シャジクソウ<br>属      | シロツメクサ            | white clover      | EFSA, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Trifolium repens</i> var.<br><i>latum</i> |                    | シャジクソウ<br>属      |                   |                   | EFSA, 2015  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Ulex</i> sp.                              |                    | ハリエニシダ<br>属      |                   |                   | EFSA, 2023a   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Ulex europaeus</i>                        |                    | ハリエニシダ<br>属      | ハリエニシダ            |                   | DGAV, 2020; EFSA, 2020;<br>EPPO GDB, 2025b                              |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Ulex micranthus</i>                       |                    | ハリエニシダ<br>属      |                   |                   | EFSA, 2023b   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae) | <i>Ulex minor</i>                            |                    | ハリエニシダ<br>属      |                   |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b  |  |

|                               |                                    |  |             |                  |                 |   |  |
|-------------------------------|------------------------------------|--|-------------|------------------|-----------------|---|--|
| マメ科<br>(Leguminosae)          | <i>Ulex parviflorus</i>            |  | ハリエニシダ<br>属 |                  |                 | EFSA, 2023a   |  |
| マメ科<br>(Leguminosae)          | <i>Vicia ludoviciana</i>           |  | ソラマメ属       | ウィキア・ルドウ<br>ィキアナ |                 | EFSA, 2020  |  |
| マメ科<br>(Leguminosae)          | <i>Wisteria frutescens</i>         |  | フジ属         | アメリカフジ           |                 | EFSA, 2020  |  |
| マンサク科<br>(Hamamelidacea<br>e) | <i>Liquidambar<br/>styraciflua</i> |  | フウ属         | モミジバフウ           | sweet gum       | CABI, 2024; EFSA, 2016,<br>2020; EPPO GDB, 2025b;<br>Harris et al., 2014; Nunney<br>et al., 2013                            |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus spp.</i>                 |  | ミカン属        |                  |                 | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2020; EPPO,<br>2018; EPPO GDB, 2025b;<br>Merriman, 2001;<br>Minsavage et al., 1994 |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus × limonia</i>            |  | ミカン属        | ヒメレモン            |                 | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus × nobilis</i>            |  | ミカン属        | タンゴール            | tangor          | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus × tangelo</i>            |  | ミカン属        | タンジェロ            | tangelo         | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus aurantiifolia</i>        |  | ミカン属        | メキシカンライム         | Mexican<br>lime | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus aurantium</i>            |  | ミカン属        | サワーオレンジ          | sour orange     | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae)            | <i>Citrus celebica</i>             |  | ミカン属        | セレベスパペダ          |                 | EFSA, 2020  |  |

|                    |   |  |      |          |                       |   |  |
|--------------------|---|--|------|----------|-----------------------|---|--|
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus clementina</i>                                |  | ミカン属 | クレメンティン  | clementine            | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus clementina</i> ×<br><i>Citrus sinensis</i>    |  | ミカン属 |          |                       | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus deliciosa</i> ×<br><i>Citrus sinensis</i>     |  | ミカン属 |          |                       | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus hystrix</i>                                   |  | ミカン属 | コブミカン    | makrut lime           | CABI, 2025  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus jambhiri</i>                                  |  | ミカン属 | ラフレモン    | rough lemon           | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus latifolia</i>                                 |  | ミカン属 | タヒチライム   | Persian lime          | CABI, 2025  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus limon</i>                                     |  | ミカン属 | レモン      | lemon                 | CABI, 2025; Costa et al.,<br>2004; EFSA, 2016, 2020 |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus macrophylla</i>                               |  | ミカン属 |          | alemow                | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus medica</i>                                    |  | ミカン属 | シトロン     | citron                | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus natsudaoidai</i>                              |  | ミカン属 | ナツミカン    |                       | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus paradisi</i>                                  |  | ミカン属 | グレープフルーツ | grapefruit            | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus reshni</i>                                    |  | ミカン属 |          | Cleopatra<br>mandarin | EFSA, 2020  |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus reticulata</i>                                |  | ミカン属 | マンダリン    | mandarin<br>orange    | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020                     |  |
| ミカン科<br>(Rutaceae) | <i>Citrus reticulata</i> × <i>C.</i><br><i>paradisi</i> |  | ミカン属 |          |                       | CABI, 2025  |  |

|                     |                            |                          |        |           |                     |  |    |
|---------------------|----------------------------|--------------------------|--------|-----------|---------------------|--|----|
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Citrus sinensis</i>     |                          | ミカン属   | スウィートオレンジ | sweet orange        | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b; Janse and Obradovic, 2010 |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Citrus sunki</i>        |                          | ミカン属   | スンキ       |                     | EFSA, 2015   |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Citrus tangerina</i>    |                          | ミカン属   | オオベニミカン   |                     | EFSA, 2020   |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Citrus unshiu</i>       |                          | ミカン属   | ウンシュウミカン  | Satsuma mandarin    | EFSA, 2020   |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Coleonema album</i>     |                          | コレオネマ属 |           |                     | EFSA, 2024   | 追加 |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Fortunella</i> spp.     |                          | キンカン属  |           |                     | EPPO, 2018   |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Melicope temata</i>     |                          | アワダン属  | メリコペ・テルナタ |                     | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                                      |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Poncirus trifoliata</i> | <i>Citrus trifoliata</i> | カラタチ属  | カラタチ      | trifoliolate orange | EPPO GDB, 2025b  |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Ruta chalepensis</i>    |                          | ヘンルーダ属 | コヘンルーダ    |                     | EFSA, 2022   |    |
| ミカン科<br>(Rutaceae)  | <i>Ruta graveolens</i>     |                          | ヘンルーダ属 | ヘンルーダ     | common rue          | EFSA, 2023a  |    |
| ミズキ科<br>(Cornaceae) | <i>Comus florida</i>       |                          | ミズキ属   | アメリカヤマボウシ |                     | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020   |    |
| ミズキ科<br>(Cornaceae) | <i>Comus sanguinea</i>     |                          | ミズキ属   |           |                     | EFSA, 2023c  |    |
| ミズキ科<br>(Cornaceae) | <i>Corokia</i> sp.         |                          | コロキア属  |           |                     | EFSA, 2020   |    |

|                         |                                |                    |          |                          |         |   |  |
|-------------------------|--------------------------------|--------------------|----------|--------------------------|---------|---|--|
| ミズキ科<br>(Cornaceae)     | <i>Corokia cotoneaster</i>     |                    | コロキア属    |                          |         | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                       |  |
| ミズキ科<br>(Cornaceae)     | <i>Corokia macrocarpa</i>      |                    | コロキア属    |                          |         | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                       |  |
| ミソハギ科<br>(Lythraceae)   | <i>Lagerstroemia</i> sp.       |                    | サルスベリ属   |                          |         | EFSA, 2018, 2020  |  |
| ミソハギ科<br>(Lythraceae)   | <i>Lagerstroemia indica</i>    |                    | サルスベリ属   | サルスベリ                    |         | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020                              |  |
| ムクロジ科<br>(Sapindaceae)  | <i>Alectryon excelsus</i>      |                    | アレクトリオン属 | アレクトリオン・エクスケルスス          |         | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                       |  |
| ムクロジ科<br>(Sapindaceae)  | <i>Dodonaea viscosa</i>        |                    | ハウチワノキ属  | ハウチワノキ                   | hopbush | DGAV, 2020; EFSA, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b; FAO, 2019b |  |
| ムクロジ科<br>(Sapindaceae)  | <i>Koelreuteria bipinnata</i>  |                    | モクゲンジ属   | フクワバモクゲンジ                |         | EFSA, 2016, 2018, 2020                                    |  |
| ムクロジ科<br>(Sapindaceae)  | <i>Sapindus saponaria</i>      |                    | ムクロジ属    | サピンドゥス・サポナリア             |         | EFSA, 2016, 2020  |  |
| ムラサキ科<br>(Boraginaceae) | <i>Echium plantagineum</i>     | <i>E. lycopsis</i> | エキウム属    | エキウム・プランタギネウム (シャゼンムラサキ) |         | EFSA, 2022  |  |
| ムラサキ科<br>(Boraginaceae) | <i>Heliotropium europaeum</i>  |                    | キダチルリソウ属 | ヨウシュキダチルリソウ              |         | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b                               |  |
| ムラサキ科<br>(Boraginaceae) | <i>Heliotropium fruticosum</i> |                    | キダチルリソウ属 |                          |         | EFSA, 2020  |  |
| ムラサキ科<br>(Boraginaceae) | <i>Heliotropium indicum</i>    |                    | キダチルリソウ属 | ナンバンルリソウ                 |         | EFSA, 2020  |  |

|                        |                                   |  |             |          |                      |  |  |
|------------------------|-----------------------------------|--|-------------|----------|----------------------|--|--|
| メギ科<br>(Berberidaceae) | <i>Berberis thunbergii</i>        |  | メギ属         | メギ       | Japanese<br>barberry | EFSA, 2023a                              |  |
| メギ科<br>(Berberidaceae) | <i>Nandina domestica</i>          |  | ナンテン属       | ナンテン     | heavenly<br>bamboo   | CABI, 2025; EFSA, 2020                   |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Chionanthus</i> sp.            |  | ヒトツバタゴ<br>属 |          |                      | EFSA, 2020                               |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Chionanthus retusus</i>        |  | ヒトツバタゴ<br>属 | ヒトツバタゴ   |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020          |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus</i> sp.               |  | トネリコ属       |          |                      | EFSA, 2020                               |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus americana</i>         |  | トネリコ属       | アメリカトネリコ | white ash            | EFSA, 2016, 2020                         |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus angustifolia</i>      |  | トネリコ属       | ホソバトネリコ  |                      | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b           |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus dipetala</i>          |  | トネリコ属       |          |                      | EFSA, 2016, 2020                         |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus excelsior</i>         |  | トネリコ属       | セイヨウトネリコ | European<br>ash      | EFSA, 2023c                              |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus latifolia</i>         |  | トネリコ属       |          |                      | EFSA, 2015                               |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Fraxinus<br/>pennsylvanica</i> |  | トネリコ属       | ビロウドトネリコ |                      | EFSA, 2016, 2020;<br>Nunney et al., 2013 |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Ligustrum lucidum</i>          |  | イボタノキ属      | トウネズミモチ  |                      | CABI, 2025; EFSA, 2016,<br>2020          |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Ligustrum sinense</i>          |  | イボタノキ属      | シナイボタ    |                      | EFSA, 2020; EPPO GDB,<br>2025b           |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)    | <i>Olea</i> sp.                   |  | オリーブ属       |          |                      | EFSA, 2018, 2020                         |  |

|                          |  |  |        |                |                   |  |  |
|--------------------------|--|--|--------|----------------|-------------------|--|--|
| モクセイ科<br>(Oleaceae)      | <i>Olea europaea</i>                             |  | オリーブ属  | オリーブ           | olive             | Costa et al., 2004; DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2020; EPPO, 2018; EPPO GDB, 2025b; Krugner et al., 2014; Nunney et al., 2013 |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)      | <i>Olea europaea</i><br>subsp. <i>europaea</i>   |  | オリーブ属  |                |                   | CABI, 2025   |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)      | <i>Olea europaea</i><br>subsp. <i>sylvestris</i> |  | オリーブ属  |                |                   | EFSA, 2020   |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)      | <i>Phillyrea angustifolia</i>                    |  | フィリレア属 |                |                   | EFSA, 2023a  |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)      | <i>Phillyrea latifolia</i>                       |  | フィリレア属 | フィリレア・ラティフォーリア |                   | EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |  |
| モクセイ科<br>(Oleaceae)      | <i>Syringa vulgaris</i>                          |  | ハシドイ属  | ムラサキハシドイ       | lilac             | EFSA, 2023a  |  |
| モクレン科<br>(Magnoliaceae)  | <i>Liriodendron tulipifera</i>                   |  | ユリノキ属  | ユリノキ           | tulip tree        | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020; Harris et al., 2014  |  |
| モクレン科<br>(Magnoliaceae)  | <i>Magnolia grandiflora</i>                      |  | モクレン属  | タイサンボク         | southern magnolia | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020   |  |
| モクレン科<br>(Magnoliaceae)  | <i>Magnolia</i> ×<br><i>soulangeana</i>          |  | モクレン属  | ソコベニハクモクレン     |                   | EFSA, 2023a  |  |
| モチノキ科<br>(Aquifoliaceae) | <i>Ilex aquifolium</i>                           |  | モチノキ属  | セイヨウヒイラギ       | English holly     | DGAV, 2020; EFSA, 2020; EPPO GDB, 2025b  |  |
| モチノキ科<br>(Aquifoliaceae) | <i>Ilex vomitoria</i>                            |  | モチノキ属  | ヤポノキ           |                   | CABI, 2025; EFSA, 2015, 2016, 2020   |  |
| ヤシ科(Palmae)              | <i>Phoenix</i> sp.                               |  | ナツメヤシ属 |                |                   | EFSA, 2020   |  |
| ヤシ科(Palmae)              | <i>Phoenix reclinata</i>                         |  | ナツメヤシ属 | セネガルヤシ         |                   | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020   |  |

|                           |                                 |                     |             |                      |  |   |    |
|---------------------------|---------------------------------|---------------------|-------------|----------------------|--|---|----|
| ヤシ科(Palmae)               | <i>Phoenix roebelenii</i>       |                     | ナツメヤシ属      | シンノウヤシ               |  | CABI, 2025; EFSA, 2016, 2020  |    |
| ヤナギ科<br>(Salicaceae)      | <i>Salix</i> spp.               |                     | ヤナギ属        |                      |  | CABI, 2025; Costa et al., 2004; Costello et al., 2017; EFSA, 2016, 2020 |    |
| ヤナギ科<br>(Salicaceae)      | <i>Salix atrocinerea</i>        |                     | ヤナギ属        |                      |  | EFSA, 2024  | 追加 |
| ヤナギ科<br>(Salicaceae)      | <i>Salix laevigata</i>          |                     | ヤナギ属        |                      |  | EFSA, 2015  |    |
| ヤナギ科<br>(Salicaceae)      | <i>Salix lasiolepis</i>         |                     | ヤナギ属        | サリックス・ラシ<br>オレピス     |  | EFSA, 2015  |    |
| ヤマモガシ科<br>(Proteaceae)    | <i>Grevillea juniperina</i>     |                     | シノブノキ属      | グレヴィレア・ユ<br>ニペリナ     |  | EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b; FAO, 2019b                     |    |
| ヤマモガシ科<br>(Proteaceae)    | <i>Grevillea rosmarinifolia</i> |                     | シノブノキ属      |                      |  | EFSA, 2023b   |    |
| ユキノシタ科<br>(Saxifragaceae) | <i>Escallonia montevidensis</i> | <i>E. bifida</i>    | エスカロニア<br>属 | エスカロニア・モ<br>ンテビデンシス  |  | EFSA, 2016, 2020; EPPO GDB, 2025b                                       |    |
| ユキノシタ科<br>(Saxifragaceae) | <i>Hydrangea paniculata</i>     |                     | アジサイ属       | ノリウツギ                |  | EFSA, 2016, 2020  |    |
| ユリ科(Liliaceae)            | <i>Asparagus acutifolius</i>    |                     | アスパラガス<br>属 | アスパラガス・ア<br>クティフォリウス |  | DGAV, 2020; EFSA, 2016, 2018, 2020; EPPO GDB, 2025b                     |    |
| ユリ科(Liliaceae)            | <i>Hemerocallis</i> spp.        |                     | ワスレグサ属      |                      |  | CABI, 2025; EFSA, 2013, 2015, 2016, 2020                                |    |
| ユリ科(Liliaceae)            | <i>Phormium colensoi</i>        | <i>P. cookianum</i> | フォルミウム<br>属 |                      |  | EFSA, 2020; Groenteman et al., 2015                                     |    |

|                         |                            |  |             |          |  |  |  |
|-------------------------|----------------------------|--|-------------|----------|--|--|--|
| ユリ科(Liliaceae)          | <i>Phormium tenax</i>      |  | フォルミウム<br>属 | ニューサイラン  |  | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015 |  |
| リュウゼツラン科<br>(Agavaceae) | <i>Cordyline</i> spp.      |  | センネンボク<br>属 |          |  | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015 |  |
| リュウゼツラン科<br>(Agavaceae) | <i>Cordyline australis</i> |  | センネンボク<br>属 | ニオイシュロラン |  | EFSA, 2020; Groenteman<br>et al., 2015 |  |

注) 備考欄の「追加」は、宿主植物として令和8（2026）年2月24日改訂時に追加した種。

***Xylella fastidiosa* の宿主植物に関連する経路の年間輸入検査量  
(発生国からの貨物、郵便物及び携帯品)**

## (1) 栽植用植物

単位(数量):本

| 植物名                                | 生産国   | 2022 |           | 2023 |           | 2024 |         |
|------------------------------------|-------|------|-----------|------|-----------|------|---------|
|                                    |       | 件数   | 数量        | 件数   | 数量        | 件数   | 数量      |
| Acacia dealbata(フアカシア)             | フランス  |      |           |      |           | 7    | 327     |
| Acacia(アカシア属)                      | フランス  |      |           |      |           | 28   | 269     |
| Alternanthera(アルターナンセラ属(水草))       | 台湾    | 1    | 10        |      |           |      |         |
| Artemisia(ヨモギ属(地上部))               | イスラエル | 1    | 100       |      |           |      |         |
|                                    | コロンビア | 2    | 200       |      |           | 1    | 200     |
| Artemisia(ヨモギ属)                    | イスラエル | 7    | 5,355     | 2    | 612       |      |         |
|                                    | 米国    |      |           | 1    | 20        |      |         |
| Catharanthus(ニチニチソウ属(地上部))         | コスタリカ |      |           | 1    | 7,000     | 2    | 1,805   |
| Cercis canadensis(アメリカハナスオウ)       | イスラエル | 1    | 390       | 1    | 590       |      |         |
|                                    | 米国    |      |           | 2    | 10        |      |         |
| Clematis(クレマチス属(センニンソウ属))          | 台湾    |      |           |      |           | 5    | 11      |
| Coprosma(コプロスマ属(地上部))              | イスラエル | 1    | 400       | 1    | 400       | 1    | 400     |
| Cordyline(センネンホク属(水草))             | 台湾    | 1    | 20        |      |           |      |         |
| Cordyline(センネンホク属)                 | 米国    | 2    | 1,224     |      |           |      |         |
| Cynodon dactylon(キョウキシバ(パーミュダグラス)) | 米国    | 1    | 5,307,300 | 1    | 6,660,000 | 1    | 100,000 |
| Cyperus(カヤツリグサ属(地上部))              | イスラエル |      |           | 1    | 100       | 1    | 100     |
| Elaeagnus(グミ属)                     | 米国    |      |           |      |           | 1    | 32      |
| Erodium(オランダフウロ属(地上部))             | イスラエル | 2    | 1,100     | 7    | 1,500     | 3    | 1,000   |
| Erysimum(エリシムム属(地上部))              | イスラエル | 1    | 200       |      |           | 4    | 800     |
| Ficus carica(イチジク(地上部))            | イタリア  |      |           | 4    | 158       |      |         |
|                                    | 米国    | 22   | 188       | 40   | 479       | 157  | 1,197   |
| Ficus carica(イチジク)                 | イタリア  |      |           | 1    | 3         |      |         |
|                                    | フランス  |      |           |      |           | 1    | 49      |

|   |       |    |        |    |        |    |        |
|---|-------|----|--------|----|--------|----|--------|
|   | 米国    | 2  | 66     | 25 | 167    | 11 | 280    |
| Gazania rigens(ガザニア・リゲンス(地上部))                                  | スペイン  |    |        |    |        | 11 | 380    |
| Grevillea(グレビルレア属)  | 米国    | 16 | 1,292  |    |        |    |        |
| Helianthus annuus(ヒマワリ(地上部))                                    | イスラエル | 1  | 200    | 1  | 200    | 10 | 3,950  |
|   | コスタリカ |    |        | 1  | 50     |    |        |
| Helianthus(ヒマワリ属(地上部))  | コロンビア |    |        |    |        | 1  | 600    |
| Helichrysum italicum(ヘリクリスム・イタリクム)                              | イスラエル | 1  | 153    |    |        |    |        |
| Helichrysum stoechas(ヘリクリスム・ストエカス(地上部))                         | スペイン  |    |        |    |        | 3  | 60     |
| Helichrysum(ムキワラキク)属(地上部))                                      | イスラエル | 2  | 600    |    |        |    |        |
| Helichrysum(ヘリクリスム(ムキワラキク)属)                                    | イスラエル | 3  | 459    |    |        |    |        |
| Heliotropium(キダチリソウ属(地上部))                                      | コスタリカ | 8  | 20,300 |    |        | 1  | 50     |
| Hemerocallis(ワスレグサ属)  | 米国    | 1  | 15     | 8  | 8      | 36 | 36     |
| Hibiscus rosa-sinensis(フツウゲ(地上部))                               | 台湾    | 1  | 3,120  |    |        |    |        |
| Hibiscus rosa-sinensis(フツウゲ)                                    | 台湾    |    |        |    |        | 1  | 8      |
|   | 米国    |    |        | 7  | 6,904  |    |        |
| Hibiscus syriacus(ムクゲ)  | フランス  |    |        |    |        | 2  | 100    |
| Hydrangea paniculata(ノリウツギ)                                     | 米国    |    |        | 1  | 1,520  | 2  | 18,032 |
| Hypericum perforatum(=Hypericum officinale)(ヒペリクム・ペルフォラツム(地上部)) | イスラエル | 12 | 1,200  |    |        |    |        |
| Lagerstroemia indica(サルスベリ)                                     | イスラエル |    |        | 27 | 432    | 1  | 15     |
|   | 米国    | 3  | 4,560  | 8  | 4,398  |    |        |
| Lagerstroemia(サルスベリ属)   | 米国    |    |        | 4  | 917    |    |        |
| Laurus nobilis(ケツケイジュ)  | イタリア  |    |        | 2  | 50     | 1  | 5,250  |
| Lavandula(ラヴァンドウラ(ラバンジュラ)属(地上部))                                | イスラエル | 40 | 40,000 | 21 | 18,800 |    |        |
|   | コロンビア | 5  | 15,800 | 19 | 22,450 | 5  | 21,600 |
|   | スペイン  | 2  | 700    | 4  | 100    | 8  | 315    |

|                                    |       |     |        |    |        |    |        |
|------------------------------------|-------|-----|--------|----|--------|----|--------|
| Lavandula(ラヴァンドウラ<br>(ラバンジュラ)属)    | イスラエル | 21  | 5,386  | 13 | 7,551  |    |        |
|                                    | スペイン  | 5   | 260    | 2  | 200    |    |        |
|                                    | 米国    |     |        |    |        | 1  | 1      |
| Magnolia(モクレン属)                    | 台湾    |     |        | 3  | 110    |    |        |
|                                    | 米国    |     |        |    |        | 1  | 4      |
| Morus(クワ属)                         | 台湾    |     |        |    |        | 1  | 150    |
| Olea europaea(オリーブ<br>盆栽)          | イタリア  |     |        | 1  | 37     |    |        |
| Olea europaea(オリーブ<br>(地上部))       | スペイン  |     |        | 1  | 19     |    |        |
| Olea europaea(オリー<br>ブ)            | イタリア  | 29  | 25,693 | 38 | 7,650  | 6  | 5,344  |
|                                    | スペイン  | 12  | 456    | 31 | 556    | 38 | 1,904  |
| Olea(オリーブ属)                        | イタリア  | 1   | 22     |    |        |    |        |
| Osteospermum(オステ<br>オスペルムム属(地上部))  | イタリア  | 1   | 70     |    |        |    |        |
| Pelargonium(ペラルゴニ<br>ウム属(地上部))     | イスラエル | 2   | 800    | 1  | 2,600  | 1  | 1,000  |
|                                    | メキシコ  |     |        |    |        | 63 | 53,800 |
| Pelargonium(ペラルゴニ<br>ウム属)          | 南アフリカ | 12  | 814    | 3  | 200    | 7  | 558    |
|                                    | 米国    | 1   | 19     |    |        |    |        |
| Persea americana(ア<br>ホカト(地上部))    | 米国    | 1   | 100    |    |        |    |        |
| Persea americana(ア<br>ホカト)         | フランス  |     |        | 1  | 2      |    |        |
|                                    | 台湾    | 10  | 480    | 1  | 500    | 2  | 600    |
| Phormium tenax(ニュー<br>サイラン(地上部))   | コスタリカ | 2   | 800    |    |        |    |        |
| Phormium tenax(ニュー<br>サイラン)        | コスタリカ | 15  | 9,550  | 11 | 18,630 |    |        |
|                                    | 米国    | 1   | 432    | 1  | 72     |    |        |
| Portulaca oleracea(ス<br>ペリヒユ(地上部)) | コスタリカ | 5   | 7,550  | 8  | 5,450  | 6  | 3,348  |
| Portulaca oleracea(ス<br>ペリヒユ)      | イスラエル |     |        | 2  | 4      |    |        |
| Prunus amygdalus(ア<br>ーモンド)        | 米国    |     |        |    |        | 2  | 26     |
| Prunus persica(モモ)                 | スペイン  |     |        |    |        | 1  | 30     |
| Prunus salicina(ニホンス<br>モモ)        | 台湾    |     |        |    |        | 1  | 6      |
| Pyrus(ナシ属)                         | 台湾    |     |        |    |        | 2  | 16     |
| Quercus suber(コルクガ<br>シ)           | スペイン  |     |        | 2  | 415    |    |        |
| Quercus(コナラ属(ガシ<br>属))             | スペイン  |     |        |    |        | 1  | 20     |
| Rosa floribunda(ロサ・フ<br>ロリブンダ)     | 米国    |     |        |    |        | 14 | 896    |
| Rosa(バラ属(地上部))                     | フランス  | 87  | 513    | 92 | 729    | 64 | 675    |
|                                    | 米国    | 52  | 358    |    |        |    |        |
| Rosa(バラ属)                          | フランス  | 100 | 100    | 15 | 15     | 19 | 21     |

|  |       |     |        |    |        |   |        |
|--|-------|-----|--------|----|--------|---|--------|
|  | 米国    |     |        | 6  | 5,750  |   |        |
| Salvia(サルウィア属(サルビア属)(地上部))                     | イスラエル | 5   | 700    |    |        |   |        |
|  | コスタリカ |     |        | 4  | 10,200 | 1 | 1,550  |
|  | コロンビア |     |        | 8  | 16,000 | 8 | 18,800 |
| Salvia(サルウィア属(サルビア属))                          | イスラエル | 12  | 3,672  |    |        |   |        |
|  | スペイン  | 3   | 312    |    |        |   |        |
| Sambucus(ニワトコ属(地上部))                           | カナダ   | 2   | 1,249  |    |        |   |        |
| Santolina chamaecyparissus(サントリナ(地上部))         | イスラエル | 1   | 100    |    |        |   |        |
| Santolina(サントリナ属)                              | イスラエル | 1   | 153    |    |        |   |        |
| Scabiosa(マツムシソウ属(地上部))                         | イスラエル | 179 | 61,910 | 66 | 33,470 |   |        |
| Scabiosa(マツムシソウ属)                              | イスラエル | 16  | 13,197 | 73 | 37,959 | 4 | 800    |
| Schinus molle(コンヨウホク)                          | スペイン  | 3   | 34     |    |        |   |        |
| Senecio(セネキオ属(サワギク属)(地上部))                     | イスラエル | 4   | 600    |    |        | 4 | 800    |
| Senecio(セネキオ属(サワギク属))                          | イタリア  |     |        | 1  | 1      | 3 | 7      |
|  | 米国    | 1   | 216    |    |        |   |        |
| Solidago canadensis(カナダアキノキリンソウ(地上部))          | イスラエル |     |        | 6  | 360    |   |        |
| Solidago canadensis(カナダアキノキリンソウ)               | イスラエル | 1   | 200    |    |        |   |        |
| Strelitzia reginae(ゴクラクチョウカ)                   | 南アフリカ |     |        |    |        | 1 | 2      |
| Syringa vulgaris(ムラサキハシドイ(地上部))                | 米国    |     |        | 4  | 200    |   |        |
| Thymus vulgaris(好ジャコウソウ(地上部))                  | イスラエル | 1   | 800    |    |        |   |        |
| Tillandsia usneoides(サルオガセモドキ(ティランジア・ウスネオイデス)) | コロンビア | 2   | 3,100  | 1  | 6      | 2 | 100    |
|  | 米国    |     |        | 1  | 20     |   |        |
| Vaccinium(スノキ属(コケモモ属))                         | 米国    |     |        |    |        | 5 | 72     |
| Vinca minor(ヒメツルニチニチソウ(地上部))                   | コロンビア |     |        |    |        | 1 | 200    |
| Vitex agnus-castus(イタリアニンジンホク)                 | 米国    | 2   | 76     | 2  | 236    | 3 | 134    |
| Vitis rupestris(ルペストリスブドウ(地上部))                | 米国    |     |        |    |        | 1 | 100    |

|                               |      |    |       |    |     |    |       |
|-------------------------------|------|----|-------|----|-----|----|-------|
| Vitis vinifera(ヨーロッパブドウ(地上部)) | 米国   | 3  | 22    | 11 | 730 | 13 | 759   |
| Vitis vinifera(ヨーロッパブドウ)      | 米国   |    |       | 1  | 100 |    |       |
| Vitis(ブドウ属(地上部))              | フランス |    |       | 15 | 600 |    |       |
|                               | 米国   | 10 | 1,167 |    |     | 14 | 2,403 |
| Vitis(ブドウ属)                   | イタリア |    |       |    |     | 1  | 100   |
|                               | 米国   | 12 | 601   |    |     |    |       |

(2) 栽植用植物 (組織培養)

単位 (数量) : 個

| 植物名                                 | 生産国   | 2022 |    | 2023 |    | 2024 |    |
|-------------------------------------|-------|------|----|------|----|------|----|
|                                     |       | 件数   | 数量 | 件数   | 数量 | 件数   | 数量 |
| Artemisia(ヨモギ属)                     | 米国    | 2    | 16 |      |    |      |    |
| Cordyline(センネンボク属)                  | 米国    | 3    | 48 |      |    |      |    |
| Fatsia japonica(ヤツテ)                | 米国    |      |    |      |    | 1    | 1  |
| Hydrangea paniculata(ハクウツギ)         | 米国    |      |    | 1    | 5  |      |    |
| Lavandula(ラヴァントウラ(ラバンジュラ)属)         | 米国    |      |    | 1    | 1  |      |    |
| Osteospermum(オステオスペルムム属)            | 米国    | 1    | 2  |      |    |      |    |
| Panicum(キビ属)                        | 米国    | 1    | 4  |      |    |      |    |
| Portulaca oleracea(スベリヒユ)           | イスラエル |      |    |      |    | 2    | 2  |
| Streptocarpus(ストレプトカルパス属)           | 米国    |      |    | 12   | 36 |      |    |
| Vaccinium corymbosum(ヌマスノキ(ブルーベリー)) | 米国    | 1    | 50 |      |    |      |    |

(3) 栽植用球根

単位 (数量) : 個

| 植物名              | 生産国 | 2022 |    | 2023 |    | 2024 |       |
|------------------|-----|------|----|------|----|------|-------|
|                  |     | 件数   | 数量 | 件数   | 数量 | 件数   | 数量    |
| Cyperus(カヤツリグサ属) | 米国  |      |    |      |    | 1    | 1,721 |

## 引用文献

- Agdia (2021) PathoScreen® Kit for *Xylella fastidiosa* (Xf). (online), available from <<https://orders.agdia.com/pathoscreen-xf>>, (accessed 2024-05-13).
- ANSES (2017) Surveillance biologique du territoire (SBT) dans le domaine végétal. *Xylella fastidiosa* subsp. multiplex, Guide de reconnaissance des plantes hôtes potentielles en France. French Agency for Food, Environmental and Occupational Health & Safety (ANSES). (online), available from <<https://agriculture.gouv.fr/telecharger/85852>>, (accessed 2024-05-13).
- Australian Government (2023) Notification of amended emergency quarantine measures for *Xylella*. (online), available from <<https://www.agriculture.gov.au/biosecurity-trade/import/goods/plant-products/how-to-import-plants/xylella/notification-amended-emergency-quarantine-measures#nursery-stock-and-plant-tissue-cultures>>, (accessed 2024-05-13).
- Barnard, E. L. (1998) Distribution of *Xylella fastidiosa* in Oaks in Florida and Its Association with Growth Decline in *Quercus laevis*. *Plant Disease* 82: 569-572.
- CABI (2025) *Xylella fastidiosa* Crop Protection Compendium. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (accessed 2025-10-17).
- Carlucci, A., F. Lops, G. Marchi, L. Mugnai and G. Surico (2013) Has *Xylella fastidiosa* “chosen” olive trees to establish in the Mediterranean basin? *Phytopathologia Mediterranea* 52: 541-544.
- Cervantes, K., A. E. Hilton, R. A. Stamler, R. J. Heerema, C. Bock, X. Wang, Y. Jo, L. J. Grauke and J. J. Randall (2022) Evidence for Seed Transmission of *Xylella fastidiosa* in Pecan (*Carya illinoensis*). *Frontiers in Plant Science* 13: 780335. (online), available from <<https://www.frontiersin.org/articles/10.3389/fpls.2022.780335/full>>, (accessed 2025-04-08).
- Chauvel, G., A. Cruaud, B. Legendre, J. F. Germain and J. Y. Rasplus (2015a) Manuel sur les insectes vecteurs potentiels de *Xylella fastidiosa* en Corse. Direction régionale de l'alimentation, de l'agriculture et de la forêt de Corse Le ministère de l'agriculture en region. (online), available from <[https://draaf.corse.agriculture.gouv.fr/IMG/pdf/Manuel\\_Vecteurs\\_Xylella\\_octobre2015\\_cle09c763.pdf](https://draaf.corse.agriculture.gouv.fr/IMG/pdf/Manuel_Vecteurs_Xylella_octobre2015_cle09c763.pdf)>, (accessed 2025-04-08).
- Chauvel, G., A. Cruaud, B. Legendre, J. F. Germain and J. Y. Rasplus (2015b) Mission d'expertise sur *Xylella fastidiosa* en Corse. Rapport définitif (2015-08-31): 139 pp.
- Choueiri, E., R. A. Kubaa, F. Valentini, T. Yaseen, H. El Sakka, S. Gerges, P. La Notte, M. Saponari, T. Elbeaino and M. El Moujabber (2023) First report of *Xylella fastidiosa* on almond (*Prunus dulcis*) in Lebanon. *Journal of Plant Pathology* 105:1157.
- Coelho, J. H. C., N. L. Ximenes, M. R. Felipe, L. H. Montesino, L. F. Garbim, A. L. Sanches, W. D. Pria Jr., and P. T. Yamato (2008) Faunistic analysis of sharpshooters (Hemiptera: Auchenorrhyncha, Cicadellidae) in a 'Westin' sweet orange orchard. *Neotropical Entomology* 37:449-456.
- Coletta-Filho, H. D., S. A. Carvalho, L. F. C. Silva and M. A. Machado (2014) Seven years of negative detection results confirm that *Xylella fastidiosa*, the causal agent of CVC, is not transmitted from seeds to seedlings. *European Journal of Plant Pathology* 139: 593-596.
- Cornara, D., M. Saponari, A. R. Zeilinger, A. de Stradis, D. Boscia, G. Loconsole, D. Bosco, G. P. Martelli, R. P. P. Almeida and F. Porcelli (2017a) Spittlebugs as vectors of *Xylella fastidiosa* in olive orchards in Italy. *Journal of Pest Science* 90: 521-530.
- Cornara, D., V. Cavalieri, C. Dongiovanni, G. Altamura, F. Palmisano, D. Bosco, F. Porcelli, R. P. P. Almeida and M. Saponari (2017b) Transmission of *Xylella fastidiosa* by naturally infected *Philaenus spumarius* (Hemiptera, Aphrophoridae) to different host plants. *Journal of Applied Entomology* 141: 80-87.
- Costa, H. S., E. Raetz, T. R. Pinckard, C. Gispert, R. Hernandez-Martinez, C. K. Dumenyo and D. A. Cooksey (2004) Plant hosts of *Xylella fastidiosa* in and near southern California vineyards. *Plant Disease* 88: 1255-1261.

- Costello, M. J., S. J. Steinmaus and C. J. Boisseranc (2017) Environmental variables influencing the incidence of Pierce's disease. *Australian Journal of Grape and Wine Research* 23: 287-295.
- De Coll, O. R., A. M. M. D. Remes-Lenicov, J. P. Agostini and S. Paradell (2000) Detection of *Xylella fastidiosa* in weeds and sharpshooters in orange groves affected with citrus variegated chlorosis in Misiones, Argentina. In: International Organization of Citrus Virologists Conference Proceedings (1957-2010) 14: 14.
- DGAV (2020) Atualização da zona demarcada para *Xylella fastidiosa* – maio 2020. (online), available from <<https://www.agroportal.pt/atualizacao-da-zona-demarcada-para-xylella-fastidiosa-maio-2020/>>, (accessed 2024-05-13).
- Dupas, E., M. Briand, M. Jacques and S. Cesbron (2019) Novel tetraplex quantitative PCR assays for simultaneous detection and identification of *Xylella fastidiosa* subspecies in plant tissues. *Frontiers in Plant Science* 10:1732.
- EAEU (2022) Единые карантинные фитосанитарные требования, предъявляемые к подкарантинной продукции и подкарантинным объектам на таможенной границе и на таможенной территории Евразийского экономического союза (No. 157 Unified phytosanitary quarantine requirements to quarantinable products and quarantinable items at the customs border and customs territory of the Eurasian economic union). (online), available from <[https://eec.eaeunion.org/upload/medialibrary/830/EKFT\\_en\\_ed.pdf](https://eec.eaeunion.org/upload/medialibrary/830/EKFT_en_ed.pdf)>, (accessed 2024-05-13).
- EFSA (2013) Statement of EFSA on host plants, entry and spread pathways and risk reduction options for *Xylella fastidiosa* Wells et al. *EFSA Journal* 11: 3468.
- EFSA (2015) Scientific opinion on the risk to plant health posed by *Xylella fastidiosa* in the EU territory, with the identification and evaluation of risk reduction options. *EFSA Journal* 13: 3989.
- EFSA (2016) Update of a Database of Host Plants of *Xylella fastidiosa*: 20 November 2015. *EFSA Journal* 14: 4378.
- EFSA (2018) Update of the *Xylella* spp. host plant database. Appendix B *Xylella fastidiosa* subspecies in naturally infected plants. *EFSA Journal* 16: 5408.
- EFSA (2020) Update of the *Xylella* spp. host plant database - systematic literature search up to 30 June 2019 (APPROVED: 6 April 2020). *EFSA Journal* 18: 6114.
- EFSA (2022) Update of the *Xylella* spp. host plant database - systematic literature search up to 31 December 2021 (APPROVED: 15 June 2022). *EFSA Journal* 20: 7356.
- EFSA (2023a) Update of the *Xylella* spp. host plant database - systematic literature search up to 30 June 2022 (APPROVED: 29 November 2022). *EFSA Journal* 21: 7726.
- EFSA (2023b) Update of the *Xylella* spp. host plant database – systematic literature search up to 31 December 2022. *EFSA Journal* 21: 8061.
- EFSA (2023c) Update of the *Xylella* spp. host plant database – systematic literature search up to 30 June 2023. *EFSA Journal* 21: e8477. (online), available from <<https://www.efsa.europa.eu/en/efsajournal/pub/8477>>, (accessed 2025-04-08).
- EFSA (2024) Update of the *Xylella* spp. host plant database – Systematic literature search up to 31 December 2023. *EFSA Journal*, (online), available from <<https://www.efsa.europa.eu/en/efsajournal/pub/8898>>, (accessed 2025-04-02).
- EFSA (2025) Update of the *Xylella* spp. host plant database – Systematic literature search up to 30 June 2024. *EFSA Journal*, (online), available from <<https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.2903/j.efsa.2025.9241>>, (accessed 2025-04-02).
- Elbeaino, T., T. Yaseen, F. Valentini, I. E. Ben Moussa, V. Mazzoni and A. M. D'onghia (2014) Identification of three potential insect vectors of *Xylella fastidiosa* in southern Italy. *Phytopathologia Mediterranea* 53: 328-332.
- EPPO (2000) Epidemiological studies on grapevine Pierce's disease (*Xylella fastidiosa*) in California, US, EPPO Reporting Service 2000/104. (online), available from

- <<https://gd.eppo.int/reporting/article-3142>>, (accessed 2025-04-08).
- EPPO (2001) New data on quarantine pests and pests of the EPPO Alert List, EPPO Reporting Service 2001/021. (online), available from <<https://gd.eppo.int/reporting/article-2846>>, (accessed 2025-04-08).
- EPPO (2018) *Xylella fastidiosa* in the EPPO region - Special Alert -. (online), available from <[https://www.eppo.int/ACTIVITIES/plant\\_quarantine/shortnotes\\_qps/shortnotes\\_xylella](https://www.eppo.int/ACTIVITIES/plant_quarantine/shortnotes_qps/shortnotes_xylella)>, (accessed 2025-04-08).
- EPPO (2019) First report of *Xylella fastidiosa* subsp. *multiplex* in Portugal. EPPO Reporting Service 2019/017. (online), available from <<https://gd.eppo.int/reporting/article-6447>>, (accessed 2025-04-08).
- EPPO GDB (2025a) *Xylella fastidiosa*. EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/taxon/XYLEFA/datasheet>>, (accessed 2025-10-17).
- EPPO GDB (2025b) *Xylella fastidiosa*. EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/taxon/XYLEFA/hosts>>, (accessed 2025-04-04).
- EPPO (2022) Preliminary evidence of seed transmission of *Xylella fastidiosa* in pecan (*Carya illinoensis*), 2022/133. (online), available from <<https://gd.eppo.int/reporting/article-7364>>, (accessed 2025-04-08).
- EPPO (2023) PM 7/24 (5) *Xylella fastidiosa*. EPPO Bulletin 53: 205-276.
- EUR-Lex (2020) COMMISSION IMPLEMENTING REGULATION (EU) 2020/1201. (online), available from <[https://eur-lex.europa.eu/eli/reg\\_impl/2020/1201/oj](https://eur-lex.europa.eu/eli/reg_impl/2020/1201/oj)>, (accessed 2024-05-13).
- EUR-Lex (2021) COMMISSION IMPLEMENTING REGULATION (EU) 2021/1688. (online), available from <[https://eur-lex.europa.eu/eli/reg\\_impl/2021/1688/oj](https://eur-lex.europa.eu/eli/reg_impl/2021/1688/oj)>, (accessed 2024-05-13).
- FAO (2016) International Standard for Phytosanitary Measures 10 (ISPM 10), Requirements for the establishment of pest free places of production and pest free production sites. (online), available from <<https://www.ippc.int/en/publications/610/>>, (accessed 2024-09-13).
- FAO (2018) ISPM 27 Annex25 DP 25: Diagnostic protocols for regulated pests DP 25: *Xylella fastidiosa*.
- FAO (2019a) International Standard for Phytosanitary Measures 14 (ISPM 14), The use of integrated measures in a systems approach for pest risk management. (online), available from <<https://www.ippc.int/en/publications/607/>>, (accessed 2024-09-13).
- FAO (2019b) Guidelines for the prevention, eradication and containment of *Xylella fastidiosa* in olive-growing areas. (online), available from <<http://www.fao.org/3/i5994en/i5994en.pdf>>, (accessed 2024-05-13).
- FAO (2024) International Standard for Phytosanitary Measures 4 (ISPM 4), Requirements for the establishment of pest free areas. (online), available from <<https://www.ippc.int/en/publications/614/>>, (accessed 2024-09-13).
- Freitag, J. H. (1951) Host range of the Pierce's disease virus of grapes as determined by insect transmission. *Phytopathology* 41: 920-934.
- Giampetruzzi, A., M. Saponari, G. Loconsole, D. Boscia, V. N. Savino, R. P. P. Almeida, S. Zicca, B. B. Launda, C. Chacon-Diaz and P. Saldarelli (2017) Genome-wide analysis provides evidence on the genetic relatedness of the emergent *Xylella fastidiosa* genotype in Italy to isolates from Central America. *Phytopathology* 107: 816-827.
- Groenteman, R., S. A. Forgie, M. S. Hoddle, D. F. Ward, D. F. Goeke and N. Anand (2015) Assessing invasion threats: novel insect-pathogen-natural enemy association with native New Zealand plants in southern California. *Biological Invasion* 17: 1299-1305.
- Harper, S. J., L. I. Ward and G. R. G. Clover (2010) Development of LAMP and real-time PCR methods for the rapid detection of *Xylella fastidiosa* for quarantine and field applications. *Phytopathology* 100: 1282-1288.
- Harris, J. L., P. L. Di Bello, M. Lear and Y. Balci (2014) Bacterial leaf scorch in the district of Columbia: distribution, host Range, and presence of *Xylella fastidiosa* among urban

- trees. *Plant Disease* 98: 1611-1618.
- Hartung, J. S., S. Nian, S. Lopes, A. J. Ayres and R. Bransky (2014) Lack of evidence for transmission of *Xylella fastidiosa* from infected sweet orange seed. *Journal of Plant Pathology* 96: 497-506.
- Hernandez-Martinez, R., K. A. de la Cerda H. S. Costa, D. A. Cooksey and F. P. Wong (2007) Phylogenetic relationships of *Xylella fastidiosa* strains isolated from ornamentals in southern California. *Phytopathology* 97: 857-864.
- Hilton, A. E., Y. K. Jo, K. Cervantes, R. A. Stamler, J. J. Randall, J. M. French, R. J. Heerema, N. P. Goldberg, J. Sherman, X. Wang and L. J. Grauke (2017) First report of pecan bacterial leaf scorch caused by *Xylella fastidiosa* in pecan (*Carya illinoensis*) in Arizona, New Mexico, California, and Texas. *Plant Disease* 101: 1949.
- ICA (2025) Por medio de la cual se declara el Estado de Emergencia Fitosanitaria en el Territorio Nacional por la presencia de *Xylella fastidiosa* Wells et al., en los departamentos de Boyacá, Caldas, Caquetá, La Guajira, Magdalena, Norte de Santander, Risaralda y Valle del Cauca. (online), available from <<https://www.ica.gov.co/getattachment/c603e717-07ca-4103-9390-e6208967f042/2025R0001961.aspx>>, (accessed 2025-04-08).
- IPPC (2017) Facing the threat of *Xylella fastidiosa* together. (online), available from <[https://www.ippc.int/static/media/uploads/IPPC\\_factsheet\\_Xylella\\_final.pdf](https://www.ippc.int/static/media/uploads/IPPC_factsheet_Xylella_final.pdf)>, (accessed 2024-05-13).
- IPPC (2024) Detección de *Xylella fastidiosa*. (online), available from <<https://www.ippc.int/en/countries/peru/pestreports/2024/09/deteccion-de-xylella-fastidiosa/>>, (accessed 2025-10-17).
- Janse, J. D. and A. Obradovic (2010) *Xylella fastidiosa*: Its biology, diagnosis, control and risks. *Journal of Plant Pathology* 92 (Supplement 1): S35-S48.
- Krugner, R., C. A. Ledbetter and J. Chen (2012) Phenology of *Xylella fastidiosa* and its vector around California almond nurseries: an assessment of plant vulnerability to almond leaf scorch disease. *Plant Disease* 96: 1488-1494.
- Krugner, R., M. W. Johnson and J. Chen (2010) Evaluation of pathogenicity and insect transmission of *Xylella fastidiosa* strains to olive plants. *California Olive Committee Final Report 2010*: 1-57.
- Legendre, B., S. Mississipi, V. Oliver, E. Morel, D. Crouzillat, K. Durand, P. Portier, F. Poliakov and M. A. Jacques (2014) Identification and characterization of *Xylella fastidiosa* isolated from coffee plants in France. *Proceedings of the International Symposium on the European outbreak of Xylella fastidiosa in olive, Gallipoli-Locorotondo, Italy*: 27-28.
- Legislation.gov.uk (2021) The Official Controls and Phytosanitary Conditions (Amendment) Regulations 2021. (online), available from <<https://www.legislation.gov.uk/uksi/2021/136/regulation/5>>, (accessed 2024-05-13).
- Leite, R. M. V. B. C., R. P. Leite Junior and P. C. Ceresini (1997) Alternative hosts of *Xylella fastidiosa* in plum orchards with leaf scald disease. *Fitopatologia Brasileira* 22: 53-57.
- Li, W. B., W. D. Pria Jr., P. M. Lacava, X. Qin and J. S. Hartung (2003) Presence of *Xylella fastidiosa* in sweet orange fruit and seeds and its transmission to seedlings. *Phytopathology* 93: 953-958.
- Li, W. B., D. C. Teixeira, J. S. Hartung, Q. Huang, Y. Duan, L. Zhou, J. Chen (2013) Development and systematic validation of qPCR assays for rapid and reliable differentiation of *Xylella fastidiosa* strains causing citrus variegated chlorosis. *Journal of Microbiological Methods* 92: 79-89.
- LOEWE (2023) *Xylella fastidiosa* grapevine isolate set (online), available from <<https://filgen.jp/Product/Bioscience4/Loewe/index.html>>, (accessed 2024-11-27).
- Lopes, S. A., S. Marcussi, S. C. Z. Torres, V. Souza, C. Fagan and S. C. França (2003) Weeds as alternative hosts of the citrus, coffee, and plum strains of *Xylella fastidiosa* in Brazil. *Plant Disease* 87: 544-549.

- LPSN (2025) List of Prokaryotic Names with Standing in Nomenclature. (online), available from <<https://lpsn.dsmz.de/>>, (accessed 2025-04-01).
- Marcos, A. Y., A. F. Ribas, B. Ueno, N. S. Massola Júnior, R. P. Leite Júnior (2003) Detecção de *Xylella fastidiosa* em germoplasma de cafeeiro. *Fitopatologia Brasileira* 28: 427-430.
- Merriman, P. (2001) Analysis of the potential for the establishment of Pierce's Disease in Australian grapevines, Department of Natural Resources & Environment: 1-99.
- Minsavage, G. V., C. M. Thompson, D. L. Hopkins, R. M. V. B. C. Leite and R. E. Stall (1994) Development of a polymerase chain reaction protocol for detection of *Xylella fastidiosa* in plant tissue. *Phytopathology* 84: 456-461.
- MPI (2025) Plants for Planting - Import Health Standard. (online), available from <<https://www.mpi.govt.nz/dmsdocument/1152-Plants-for-planting-2025-Import-Health-Standard/>>, (accessed 2025-08-13).
- 農林省 (1950a) 植物防疫法施行規則 (昭和 25 年農林省令第 73 号) .
- 農林省 (1950b) 輸入植物検疫規程 (昭和 25 年農林省告示第 206 号) .
- 農林省 (1968) 隔離栽培運用基準 (昭和 43 年 5 月 20 日付け 43 農政 B 第 916 号農政局長通達) .
- 農林水産省 (1998) 輸出国における検疫措置を必要とする植物に係る輸入検疫実施要領 (平成 10 年 3 月 30 日付け 10 農産第 2122 号農産園芸局長通達) .
- Nunney, L., D. B. Vickerman, R. E. Bromley, S. A. Russell, J. R. Hartman, L. D. Morano and R. Stouthamer (2013) Recent evolutionary radiation and host plant specialization in the *Xylella fastidiosa* subspecies native to the United States. *Applied and Environmental Microbiology* 79: 2189-2200.
- Nunney, L., E. L. Schuenzel, M. Scally, R. E. Bromley, and R. Stouthamer (2014) Large-scale intersubspecific recombination in the plant-pathogenic bacterium *Xylella fastidiosa* is associated with the host shift to mulberry. *Applied and Environmental Microbiology* 80: 3025-3033.
- PACA (2018) Direction régionale de l'alimentation, de l'agriculture et de la forêt de la région Provence-Alpes-Côte-d'Azur. (online), available from <<https://draaf.paca.agriculture.gouv.fr/xylella-fastidiosa-situation-au-10-mars-2018-a1322.html>>, (accessed 2024-05-13).
- Pest Organisms Threatening Europe (POnTE) (2019a) The 12th update of the EC database of host plants found susceptible to *Xylella fastidiosa* in the EU territory has been released. (online), available from <<https://www.ponteproject.eu/news/the-12th-update-of-the-ec-database-of-host-plants-found-susceptible-to-xylella-fastidiosa-in-the-eu-territory-has-been-released/>>, (accessed 2024-05-13).
- Pest Organisms Threatening Europe (POnTE) (2019b) Research and Innovation Action H2020 Grant Agreement Number: 635646 Pest Organisms Threatening Europe (POnTE) DELIVERABLE 2.2 Definition of the host range of *Xylella fastidiosa* subspecies *pauca*, ST53. Ref. Ares (2019) 748932 - 08/02/2019.
- Purcell, A. H. and S. Saunders (1995) Harvested grape clusters as inoculum for Pierce's disease. *Plant Disease* 79: 190-192.
- Randall, J. J., N. P. Goldberg, J. D. Kemp, M. Radionenko, J. M. French, M. W. Olsen and S. F. Hanson (2009) Genetic analysis of a novel *Xylella fastidiosa* subspecies found in the southwestern United States. *Applied and Environmental Microbiology* 75: 5631-5638.
- Saponari, M., D. Boscia, G. Loconsole, F. Palmisano, V. Savino, O. Potere and G. P. Martelli (2014a) New hosts of *Xylella fastidiosa* strain CoDiRO in Apulia. *Journal of Plant Pathology* 96: 611.
- Saponari, M., G. Loconsole, D. Cornara, R. K. Yokomi, A. D. Stradis, D. Boscia, D. Bosco, G. P. Martelli, R. Krugner and F. Porcelli (2014b) Infectivity and Transmission of *Xylella fastidiosa* by *Philaenus spumarius* (Hemiptera: Aphrophoridae) in Apulia, Italy. *Journal of Economic Entomology* 107: 1316-1319.
- Saponari, M., D. Boscia, G. Altamura, G. D'Attoma, V. Cavalieri, S. Zicca, M. Morelli and D.

- Tavano (2016) Pilot Project on *Xylella fastidiosa* to Reduce Risk Assessment Uncertainties. EFSA Supporting Publication 2016: EN-1013.
- Schaad, N. W., E. Postnikova, G. Lacy, M. B. Fatmi and C. J. Chang (2004) *Xylella fastidiosa* subspecies: *X. fastidiosa* subsp. *piercei*, subsp. nov., *X. fastidiosa* subsp. *multiplex* subsp. nov., and *X. fastidiosa* subsp. *pauca* subsp. nov. Systematic and Applied Microbiology 27: 290-300. (Abstract).
- SENASA (2024) Resolución Jefatural N.º 155-2024-MIDAGRI-SENASA-JN: Declaran la emergencia fitosanitaria en todo el territorio nacional ante la presencia de la plaga *Xylella fastidiosa* en los lugares de producción de café, así como en otros cultivos hospederos que resulten positivos a la citada plaga. (online), available from <<https://www.gob.pe/institucion/senasa/normas-legales/6015501-155-2024-midagri-senasa-jn>>, (accessed 2025-10-17).
- SENASA (2025a) Resolución Directoral N° D000022-2025 MIDAGRI-SENASA-DSV: Declaran bajo control oficial la plaga *Xylella fastidiosa* subsp. *pauca*, a nivel nacional, y dictan otras disposiciones. (online), available from <<https://www.gob.pe/institucion/senasa/normas-legales/6793598-022-2025-midagri-senasa-dsv>>, (accessed 2025-10-17).
- SENASA (2025b) Resolución Directoral N.º 056-2012-AG-SENASA-DSV. Lista de Plagas Cuarentenarias - Setiembre 2025. (online), available from <<https://www.gob.pe/institucion/senasa/normas-legales/1131405-056-2012-ag-senasa-dsv>>, (accessed 2025-10-17).
- Sherald, J. L. (1993) Pathogenicity of *Xylella fastidiosa* in American elm and failure of reciprocal transmission between strains from elm and sycamore. Plant Disease 77: 190-193.
- Su, C. C., C. M. Chang, C. J. Chang, W. Y. Su, J. C. Chu, W. L. Deng and H. T. Shih (2013) Occurrence of Pierce's disease of grapevines and its control strategies in Taiwan. Plant Pathology Bulletin 22: 245-258.
- Ueno, B., C. K. Funada, M. A. Yorinori and R. P. Jr. Leite (1998) First report of *Xylella fastidiosa* on *Catharthus roseus* in Brazil. Plant Disease 82: 712.
- Wells, J. M., B. C. Raju, Y. H. Hung, W. G. Weisburg, L. Mandelco-Paul and D. J. Brenner (1987) *Xylella fastidiosa* gen. nov., sp. nov.: gram-negative, xylem-limited, fastidious plant bacteria related to *Xanthomonas* spp. International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology 37: 136-143.
- WTO (2024) Notification Addendum G/SPS/N/KOR/622/Add.5, 3 May 2024.
- XF-ACTORS (2018) First detection of *Xylella fastidiosa* in olive trees in Mainland Spain. European research on *Xylella fastidiosa*. (online), available from <[https://www.xfactorsproject.eu/press\\_review/first-detection-xylella-olive-trees-mainland-spain/](https://www.xfactorsproject.eu/press_review/first-detection-xylella-olive-trees-mainland-spain/)>, (accessed 2024-05-13).